

資料 2 - 2 検証シート(経済、環境、産業振興等に係る分野)

※検証シートの記載方法

①成果指標の達成状況:

<区分> 「目標達成」:100%以上 「達成見込」:70%以上～100%未満
「進展」:50%以上～70%未満 「進展遅れ」:50%未満

<算定式> 達成率 = (評価年度実績値 - 基準値) / (令和3年度目標値 - 基準値)

②政策ツールの達成状況:

<区分> 「達成」:90%以上 「概ね達成」:75%以上～90%未満
「進展」:60%以上～75%未満 「進展遅れ」:60%未満

<算定式> 達成率 = (評価年度実績値 - 基準値) / (評価年度目標値 - 基準値)

沖縄振興審議会総合部会専門委員会配布資料

令和元年 9 月 12 日(木)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅱ 心豊かで、安全・安心に暮らせる島
基本施策番号・名称	2-(7) 共助・共創型地域づくりの推進
施策展開番号・名称	2-(7)-イ 交流と共創による農山漁村の活性化

成果指標					背景・要因の分析
成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	
1. 多面的機能活動取組面積(取組率)	22,000ha (57%)	9,402ha(H22年度) (24%)	20,880ha(H30年度) (54%)	達成見込み	(1)多面的機能活動取組面積 【達成見込み】
2. グリーン・ツーリズムにおける交流人口	13万人	4万人(H22年度)	11.6万人(H29年度)	達成見込み	(2)グリーン・ツーリズムにおける交流人口 【達成見込み】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
多面的機能支払交付金事業(H24~R3) (農林水産部)	県事業 市町村事業 各省計上	1,714百万円 (1,042百万円)	農地・農業用施設等の適切な維持保全管理活動等を実施	【H30年度目標】 多面的機能活動取組面積 21,210ha	【H30年度実績】 多面的機能活動取組面積 20,880ha	達成
漁村地域整備交付金(H24~R3) (農林水産部)	県事業 市町村等事業 ハード交付金	7,136百万円 (5,352百万円)	漁港施設と漁村集落の生活環境の総合的な整備を実施	【H30年度目標】 整備地区数 7地区	【H30年度実績】 整備地区数 7地区	達成
農村集落基盤・再編整備事業(H24~R3) (農林水産部)	市町村事業 ハード交付金	5,837百万円 (4,088百万円)	持続的な農業の展開と個性的な農村集落形成のため、各種集落整備を実施	【H30年度目標】 自然環境・生態系保全施設の整備地区数 —	【H30年度実績】 自然環境・生態系保全施設の整備地区数 5地区	達成
ふるさと農村活性化基金事業(H24~R3) (農林水産部)	県、市町村事業 県単等	33百万円 (33百万円)	農山漁村の持つ魅力について理解を深めるため、地域リーダーの活用支援や人材育成等を推進	【H30年度目標】 交流と共創による農山漁村の活性化 66地区	【H30年度実績】 交流と共創による農山漁村の活性化 65地区	達成
グリーン・ツーリズムの推進(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金 県単等	147百万円 (93百万円)	グリーン・ツーリズム実践者をネットワーク化し、各種施策を展開することで地域住民による主体的な取組を支援する	【H30年度目標】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.2万人	【H30年度実績】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.6万人	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅱ 心豊かで、安全・安心に暮らせる島
基本施策番号・名称	2-(7) 共助・共創型地域づくりの推進
施策展開番号・名称	2-(7)-イ 交流と共創による農山漁村の活性化

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
地域資源継承・交流拠点整備事業(H25～H26) (国頭村)	市町村事業 ソフト交付金	180万円 (144百万円)	グリーンツーリズムやエコツーリズム、文化ツーリズム等による観光客との交流・体験活動を促進する拠点施設を整備	【H26年度目標】 交流拠点施設の整備完了	【H26年度実績】 交流拠点施設の整備完了	達成	
やんばる3村観光連携拠点施設整備事業(H26～H27) (国頭村)	市町村事業 (沖縄北部連携促進特別振興事業費)	638百万円 (511百万円)	やんばる3村の観光振興のため、観光案内や特産品の加工・販売・展示、イベントを行う「観光連携拠点施設」を整備	①施設利用者:130千人/年、②入居事業者数:5事業者、③雇用者数:23人	【H29年度実績】 ①80千人、②8事業者、③18人 【H30年度実績】 ①79千人、②7事業者、③17人	達成	
税制等							
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況			
努力義務・配慮義務・特例措置							
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)					

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-ア 国際的な沖縄観光ブランドの確立

成果指標						背景・要因の分析																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 旅行中に行った活動(エコツアー)</td> <td>2.2%</td> <td>1.3%(H23)</td> <td>1.7%(H29)</td> <td>進展遅れ</td> <td rowspan="7">(1)旅行中に行った活動(エコツアー) 【進展遅れ】</td> </tr> <tr> <td>2. エンターテイメント創出・観光メニューの商品造成数(累計)</td> <td>170件</td> <td>12件(H23)</td> <td>125件(H30)</td> <td>達成見込み</td> </tr> <tr> <td>3. 沖縄観光のリピート率(沖縄旅行の回数が2回以上の割合)</td> <td>23.5%</td> <td>—</td> <td>19.4%(H29)</td> <td>達成見込み</td> </tr> <tr> <td>4. スポーツコンベンションの開催件数</td> <td>700件</td> <td>460件(H22)</td> <td>631件(H29)</td> <td>達成見込み</td> </tr> <tr> <td>5. スポーツコンベンションの県外・海外参加者数</td> <td>73,000人</td> <td>75,056(H22)</td> <td>71,495人(H29)</td> <td>達成見込み</td> </tr> <tr> <td>6. スポーツキャンプ・合宿の実施件数</td> <td>400件</td> <td>228件(H22)</td> <td>407件(H29)</td> <td>目標達成</td> </tr> <tr> <td>7. スポーツキャンプ合宿の県外・海外参加者数</td> <td>13,000人</td> <td>6,542人(H22)</td> <td>11,649人(H29)</td> <td>達成見込み</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況		1. 旅行中に行った活動(エコツアー)	2.2%	1.3%(H23)	1.7%(H29)	進展遅れ	(1)旅行中に行った活動(エコツアー) 【進展遅れ】	2. エンターテイメント創出・観光メニューの商品造成数(累計)	170件	12件(H23)	125件(H30)	達成見込み	3. 沖縄観光のリピート率(沖縄旅行の回数が2回以上の割合)	23.5%	—	19.4%(H29)	達成見込み	4. スポーツコンベンションの開催件数	700件	460件(H22)	631件(H29)	達成見込み	5. スポーツコンベンションの県外・海外参加者数	73,000人	75,056(H22)	71,495人(H29)	達成見込み	6. スポーツキャンプ・合宿の実施件数	400件	228件(H22)	407件(H29)	目標達成	7. スポーツキャンプ合宿の県外・海外参加者数	13,000人	6,542人(H22)	11,649人(H29)	達成見込み	(2)エンターテイメント創出・観光メニューの商品造成数(累計) 【達成見込み】
成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																												
1. 旅行中に行った活動(エコツアー)	2.2%	1.3%(H23)	1.7%(H29)	進展遅れ	(1)旅行中に行った活動(エコツアー) 【進展遅れ】																																											
2. エンターテイメント創出・観光メニューの商品造成数(累計)	170件	12件(H23)	125件(H30)	達成見込み																																												
3. 沖縄観光のリピート率(沖縄旅行の回数が2回以上の割合)	23.5%	—	19.4%(H29)	達成見込み																																												
4. スポーツコンベンションの開催件数	700件	460件(H22)	631件(H29)	達成見込み																																												
5. スポーツコンベンションの県外・海外参加者数	73,000人	75,056(H22)	71,495人(H29)	達成見込み																																												
6. スポーツキャンプ・合宿の実施件数	400件	228件(H22)	407件(H29)	目標達成																																												
7. スポーツキャンプ合宿の県外・海外参加者数	13,000人	6,542人(H22)	11,649人(H29)	達成見込み																																												
政策ツール						(3)沖縄観光のリピート率(沖縄旅行の回数が2回以上の割合) 【達成見込み】																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業・取組(事業年度)</th> <th>事業の種別</th> <th>事業費(うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>環境共生型観光の推進(H24~H29) (文化観光、環境部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>1,448百万円 (1,155百万円)</td> <td>保全利用協定締結地区への支援やエコツアーリズムを推進する団体による普及啓発活動等を支援した</td> <td>【H30年度】 環境保全活動支援数:1団体 プロモーション支援:1団体</td> <td>【H30年度】 環境保全活動支援数:1団体 プロモーション支援:1団体</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>ウェルネスツーリズム等の推進(H26~H29) (文化観光スポーツ部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>871百万円 (695百万円)</td> <td>ウェルネス・医療ツーリズム等に関連した事業に先進的に取り組む事業者等への支援を実施</td> <td>【H29年度】 ウェルネスツーリズムに関連商品造成の支援:2件</td> <td>【H29年度実績】 ウェルネスツーリズムに関連商品造成の支援:2件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>沖縄の観光資源を活用したエンターテイメント創出・観光メニュー開発等の支援(H24~R3)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>40,561百万円 (32,368百万円)</td> <td>観光メニューやMICEメニューの開発について、民間企業等の有望なプロジェクトを支援した。</td> <td>【H30年度】 観光商品の開発支援:12件</td> <td>【H30年度】 観光商品の開発支援:12件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>カップルアニバーサリーツーリズム拡大事業(リゾートウェディング誘致強化事業)(H24~R3)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>3,662百万円 (2,923百万円)</td> <td>リゾートウェディング等の誘致に向けて、国内外でのプロモーションを実施</td> <td>【H30年度】 旅行博等出展数:8回</td> <td>【H30年度実績】 旅行博等出展数:9回 リゾートウェディング実施組数: H23:8,872組⇒H30:17,115組</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>外国人観光客受入体制強化事業(H27~R3) (文化観光スポーツ部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>10,347百万円 (8,257百万円)</td> <td>多言語による観光案内や通訳サービス、HP等の翻訳費用の支援など、外国人観光客受入に係る取組を支援した</td> <td>【H30年度】 多言語コンタクトセンター対応 受入インフラ整備支援</td> <td>【H30年度】 多言語コンタクトセンター対応: 6,387回 受入インフラ整備支援:48件</td> <td>進展</td> </tr> </tbody> </table>							事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	環境共生型観光の推進(H24~H29) (文化観光、環境部)	県事業 ソフト交付金	1,448百万円 (1,155百万円)	保全利用協定締結地区への支援やエコツアーリズムを推進する団体による普及啓発活動等を支援した	【H30年度】 環境保全活動支援数:1団体 プロモーション支援:1団体	【H30年度】 環境保全活動支援数:1団体 プロモーション支援:1団体	達成	ウェルネスツーリズム等の推進(H26~H29) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	871百万円 (695百万円)	ウェルネス・医療ツーリズム等に関連した事業に先進的に取り組む事業者等への支援を実施	【H29年度】 ウェルネスツーリズムに関連商品造成の支援:2件	【H29年度実績】 ウェルネスツーリズムに関連商品造成の支援:2件	達成	沖縄の観光資源を活用したエンターテイメント創出・観光メニュー開発等の支援(H24~R3)	県事業 ソフト交付金	40,561百万円 (32,368百万円)	観光メニューやMICEメニューの開発について、民間企業等の有望なプロジェクトを支援した。	【H30年度】 観光商品の開発支援:12件	【H30年度】 観光商品の開発支援:12件	達成	カップルアニバーサリーツーリズム拡大事業(リゾートウェディング誘致強化事業)(H24~R3)	県事業 ソフト交付金	3,662百万円 (2,923百万円)	リゾートウェディング等の誘致に向けて、国内外でのプロモーションを実施	【H30年度】 旅行博等出展数:8回	【H30年度実績】 旅行博等出展数:9回 リゾートウェディング実施組数: H23:8,872組⇒H30:17,115組	達成	外国人観光客受入体制強化事業(H27~R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	10,347百万円 (8,257百万円)	多言語による観光案内や通訳サービス、HP等の翻訳費用の支援など、外国人観光客受入に係る取組を支援した	【H30年度】 多言語コンタクトセンター対応 受入インフラ整備支援	【H30年度】 多言語コンタクトセンター対応: 6,387回 受入インフラ整備支援:48件	進展
事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値		達成状況																																									
環境共生型観光の推進(H24~H29) (文化観光、環境部)	県事業 ソフト交付金	1,448百万円 (1,155百万円)	保全利用協定締結地区への支援やエコツアーリズムを推進する団体による普及啓発活動等を支援した	【H30年度】 環境保全活動支援数:1団体 プロモーション支援:1団体	【H30年度】 環境保全活動支援数:1団体 プロモーション支援:1団体		達成																																									
ウェルネスツーリズム等の推進(H26~H29) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	871百万円 (695百万円)	ウェルネス・医療ツーリズム等に関連した事業に先進的に取り組む事業者等への支援を実施	【H29年度】 ウェルネスツーリズムに関連商品造成の支援:2件	【H29年度実績】 ウェルネスツーリズムに関連商品造成の支援:2件		達成																																									
沖縄の観光資源を活用したエンターテイメント創出・観光メニュー開発等の支援(H24~R3)	県事業 ソフト交付金	40,561百万円 (32,368百万円)	観光メニューやMICEメニューの開発について、民間企業等の有望なプロジェクトを支援した。	【H30年度】 観光商品の開発支援:12件	【H30年度】 観光商品の開発支援:12件		達成																																									
カップルアニバーサリーツーリズム拡大事業(リゾートウェディング誘致強化事業)(H24~R3)	県事業 ソフト交付金	3,662百万円 (2,923百万円)	リゾートウェディング等の誘致に向けて、国内外でのプロモーションを実施	【H30年度】 旅行博等出展数:8回	【H30年度実績】 旅行博等出展数:9回 リゾートウェディング実施組数: H23:8,872組⇒H30:17,115組		達成																																									
外国人観光客受入体制強化事業(H27~R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	10,347百万円 (8,257百万円)	多言語による観光案内や通訳サービス、HP等の翻訳費用の支援など、外国人観光客受入に係る取組を支援した	【H30年度】 多言語コンタクトセンター対応 受入インフラ整備支援	【H30年度】 多言語コンタクトセンター対応: 6,387回 受入インフラ整備支援:48件	進展																																										

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-ア 国際的な沖縄観光ブランドの確立

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
スポーツツーリズム戦略推進事業(H24～R3)	県事業 ソフト交付金	618百万円 (494百万円)	スポーツを通じた観光誘客を推進するため、スポーツイベントの創出・定着に取り組む事業者を支援した。	【H30年度】 スポーツツーリズムモデル事業数:3件	【H30年度】 スポーツツーリズムモデル事業数:4件	達成
スポーツ観光誘客促進事業(H24～R3)	県事業 ソフト交付金	758百万円 (606百万円)	スポーツイベントやスポーツ環境の 프로모ーション等を行い、県内外からの誘客や県民がスポーツに触れる機会の創出を図る。	【H30年度目標】 ・国内観光客数 693万人 ・外国人観光客数 163百万人	【H30年度実績】 ・国内観光客数 700万人 ・外国人観光客数 300万人	達成
プロ野球キャンプ等訪問促進事業(H24～R3)	県事業 ソフト交付金	429百万円 (343百万円)	ファン感謝祭を活用した情報発信、キャンプ開幕イベント実施、ガイドブックの配布等により、県民挙げての歓迎の機運醸成を図った。	【H30年度】 プロ野球キャンプ等を目的とした県外観光客:75,000人	【H30年度】 プロ野球キャンプ等を目的とした県外観光客:84,000人	達成
サッカーキャンプ誘致戦略推進事業(H24～R3)	県事業 ソフト交付金	397百万円 (318百万円)	県外クラブの誘致活動や受入市町村の芝環境の整備、ガイドブックやWeb等による情報発信を実施した	【H30年度】 ・プロサッカーキャンプを目的とした観光客数:5,763人 ・プロサッカーキャンプ件数:23件 ・アマチュアサッカーキャンプ件数:1件	【H30年度】 ・プロサッカーキャンプを目的とした観光客数:10,858人 ・プロサッカーキャンプ件数:24件 ・アマチュアサッカーキャンプ件数:4件	達成
スポーツ観光交流拠点整備事業(H24～H28) (宮古島市)	市町村事業 ソフト交付金	4,340百万円 (3,472百万円)	年間を通して軽スポーツが楽しめ、地域の伝統文化に親しむことができる全天候型のスポーツ・伝統文化交流拠点施設を整備する	【H28年度】 スポーツ観光交流拠点の整備完了	【H28年度】 スポーツ観光交流拠点の整備完了	達成
スポーツコンベンション推進事業(H25～H29) (沖縄市)	市町村事業 ソフト交付金	70百万円 (56百万円)	プロスポーツやアマチュア団体の合宿誘致を行うとともに、プロスポーツ団体等のPR活動や交流イベント等を開催する	【H29年度】 スポーツ合宿延泊者数:16,795人 ホームタウンプロスポーツチーム年間来場者数:122,563人	【H29年度】 スポーツ合宿延泊者数:19,911人 ホームタウンプロスポーツチーム年間来場者数:142,183人	達成

(4)スポーツコンベンションの開催件数及び県外・海外参加者数
【達成見込み】

(5)スポーツキャンプ・合宿の実施件数及び県外・海外参加者数
【達成見込】

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-ア 国際的な沖縄観光ブランドの確立

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種類別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
観光振興等支援事業 (H25～H29) (豊見城市)	市町村事業 ソフト交付金	233百万円 (98百万円)	観光開発やイベントへの支援を行うとともに、観光振興に取り組む担い手となる団体を育成。新たな特色ある観光事業の誘致や観光PR活動を行う	【H29年度】 観光地点等入込客数 :464万人	【H29年度】 観光地点等入込客数 :506万人	達成
伊江村多目的屋内運動場施設整備事業 (H26～H27) (伊江村)	市町村事業 (沖縄北部連携促進特別振興事業費)	1,603百万円 (1,283百万円)	民泊受入れのフィールド創出、地域住民の健康増進、プロスポーツ選手や企業等の合宿誘致のための多目的屋内運動場を整備	新規大会等誘致: 26団体/年	【H28年度実績】 24団体 【H29年度実績】 28団体 【H30年度実績】 30団体	達成
やんばる東海岸ブルー・ツーリズム拠点整備事業 (H28～H29) (国頭村)	市町村事業 (沖縄北部連携促進特別振興事業費)	416百万円 (333百万円)	やんばる東海岸にブルー・ツーリズム活動拠点エリアを整備し、民泊事業との連携による漁業体験や海洋性レクリエーションの提供を通じて、やんばる3村の産業振興・地域活性化を図る	①交流人口増加:1,450人、②雇用効果:4人	【H30年度実績】 ①66名、②4名	進展遅れ

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄振興計画 検証シート（観光誘客）

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-イ 市場特性に対応した誘客活動の展開

成果指標

成果指標	目標値(H33年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 入域観光客数(外国人除く)	800万人	522万人(H23)	699万人(H30)	達成見込
2. 外国人観光客数	400万人	30.1万人(H23)	300万人(H30)	達成見込
3. 沖縄旅行に対するリピーターの満足度 (旅行全体の評価が「大変満足」の比率)	60.0%	51.7%(H23)	48.1%(H29)	進展遅れ
4. 外国人観光客の満足度 (旅行全体の評価が「満足」の比率)	50.0%	31.1%(H23)	84.8%(H29)	目標達成
5. 修学旅行者数	45.2万人	45.2万人(H23)	43.2万人(H30)	達成見込

背景・要因の分析

(1)入域観光客数(外国人除く)
【達成見込】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
観光誘客対策事業(沖縄観光国際化ビッグバン事業)(H24~R3)	県事業 ソフト交付金	145,933百万円 (116,455百万円)	旅行会社、航空会社等と連携した航空路線の拡充や国海外での沖縄観光プロモーション等を実施。	【H30年度目標】 ・新規路線就航数(海外) 1路線 ・欧米、東南アジアからの観光客数 16万人 ・台湾、韓国、中国、香港からの観光客数 148万人	【H30年度実績】 ・新規路線就航数(海外) 2路線 ・欧米、東南アジアからの観光客数 60万人 ・台湾、韓国、中国、香港からの観光客数 240万人	達成
国内需要安定化事業(H24~H33) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	47,124百万円 (37,605百万円)	各種メディアを活用したプロモーションやWEBによる観光情報発信、沖縄観光ブランドの国内広告展開等を実施した。	【H30年度目標】 国内観光客数:685万人	【H30年度実績】 国内観光客数:699万人	達成
外国人観光客受入体制強化事業(H27~H33)	県事業 ソフト交付金	10,347百万円 (8,257百万円)	Free Wi-Fiのエリア拡大や多言語コンタクトセンターの運営、医療受入態勢の整備等を行った。	【H30年度目標】 ・Free Wi-Fi利用者数(外国人)102,100人/年 ・医療通訳コールセンター対応件数 360件	【H29年度実績】 ・Free Wi-Fi利用者数(外国人) 375,865人/年 ・医療通訳コールセンター対応件数 1,145件	達成
LCC仮設ターミナル交通対策事業(H25~H30)	県事業 ソフト交付金	5,492百万円 (4,382百万円)	LCCターミナルの交通環境を改善するため、ターミナル間の巡回バスを運行し、利用者の利便性を図る。	【H30年度目標】 ・LCC旅客数137万人/年	【H30年度実績】 ・LCC旅客数 151万人/年	達成
教育旅行推進強化事業(H28~H30)	県事業 ソフト交付金	9,952百万円 (7,942百万円)	修学旅行フェアや説明会を開催し沖縄修学旅行の魅力や学習効果について情報発信を行った。	【H30年度目標】 ・修学旅行者数(国内) 44万人以上	【H30年度実績】 ・修学旅行者数(国内) 43.2万人	概ね達成

(2)外国人観光客数
【達成見込】

(3)沖縄旅行に対するリピーターの満足度
【進展遅れ】

沖縄振興計画 検証シート（観光誘客②）

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-イ 市場特性に対応した誘客活動の展開

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(4)外国人観光客の満足度 【達成】 (5)修学旅行者数 【達成見込】
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
クルーズ船プロモーション事業(H24～H33) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	35,270百万円 (28,145百万円)	クルーズ船社への誘致活動や旅行会社等と連携した商品造成支援のほか、受入体制を強化し、クルーズ船の寄港促進を図る。	【H30年度目標】 ・クルーズ船寄港回数 662回/年	【H30年度実績】 ・クルーズ船寄港回数 528回/年	概ね達成	
海外事務所等による海外誘客支援(H24～R3) (商工労働部)	県単	1,045百万円 (0百万円)	海外事務所等による情報収集・情報提供や展示会等への出展支援、県内企業の海外展開支援を実施	【H30年度目標】 イベント出展支援やプロモーション活動、県内企業の海外展開支援等を実施	【H30年度実績】 旅行博出展支援、現地での営業活動、県内企業の海外展開支援、情報発信等 2,149件 を実施	達成	
観光プロモーション事業(H24～H29) (宮古島市)	市町村事業 ソフト交付金	148百万円 (119百万円)	ウェブサイト等を活用したプロモーションの実施、県内外における集客力の高い観光PRイベント等へ参加等	【H29年度目標値】 入域観光客数710,000人以上	【H29年度実績】 入域観光客数988,343人	達成	
Kozaフィルムオフィス事業(H24～H29) (沖縄市)	市町村事業 ソフト交付金	38百万円 (30百万円)	沖縄市の魅力ある地域のロケ地情報の発信や撮影の誘致等を支援する。	【H29年度目標】 映画・ドラマ等撮影支援件数 90件	【H29年度実績】 映画・ドラマ等撮影支援件数 105件	達成	

沖縄振興計画 検証シート（観光誘客③）

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-イ 市場特性に対応した誘客活動の展開

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

税制等

軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値	達成状況
観光地形成促進地域	国税 1件(2百万円) 地方税 24件(63百万円)	入域観光客数(国内外) 1,200万人 観光収入(国内外) 1.1兆円	【H30年度】 入域観光客数(国内外) 999.9万人 観光収入(国内外) 7,335億円	未達成
沖縄型特定免税店制度 (輸入品を携帯して出域する 場合の関税の免除)	関税 1,890百万円	国内観光収入 5,783億円	【H30年度】 国内観光収入 5,370億円	未達成
航空機燃料税の軽減措置	適用数量 741万kℓ 適用額 667億円	国内観光客数(空路) 794万人 観光収入(空路国内客) 5,739億円	【H30年度】 国内観光客数(空路) 694万人 観光収入(空路国内客) 5,017億円	未達成

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)
§ 15 海外における宣伝等の 措置(努力義務)	国等	・独立行政法人国際観光振興機構(JNTO)ではビジットジャパン事業や海外メディアを通じた情報発信、海外現地メディアを通じた情報発信、外国語ツールによる情報発信等を沖縄県と連携して実施した。
	地方公共団体	・沖縄県では、沖縄観光国際化ビッグバン事業等においてアジアをはじめ欧米等での沖縄観光プロモーションをJNTOをはじめ国内外の関係機関と連携し積極的に展開した。

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-ウ 大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. MICE開催による直接経済効果	413億円	209億円(H28)	243億円(H30)	進展遅れ
2. 1,000人以上のMICE開催件数	134件	85件(H28)	85件(H30)	進展遅れ
3. 県外・海外からの参加者が300名以上のインセンティブ旅行件数	40件	17件(H28)	44件(H30)	目標達成
4. 国際会議の件数(ICCA基準を満たしているもの)	20件	13件(H28)	12件(H30)	進展遅れ
5. 国内会議の件数(JCCB基準を満たしているもの)	50件	39件(H28)	32件(H30)	進展遅れ

背景・要因の分析

(1) MICE開催による直接経済効果
【進展遅れ】

(2) 1,000人以上のMICE開催件数
【進展遅れ】

(3) 県外・海外からの参加者が300名以上のインセンティブ旅行件数
【達成】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
国内外におけるMICE情報の収集(H24~R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	6,336百万円 (5068百万円)	最新のMICE市場の動向を収集や、主催者ニーズを把握し、効果的なMICE誘致・プロモーションにつなげていく。	【H30年度】 MICE関係団体、MICE専門商談会における情報収集	【H30年度実績】 国内2都市、海外15都市で商談会・セミナー等を主催又は出展し、プロモーション及び主催者ニーズを把握	達成
MICEブランドの構築・発信(H28~R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	10,285百万円 (82.28百万円)	沖縄MICEブランドを関係事業者と協働して開発し、プロモーション活動等においてMICEブランドを効果的に発信し認知度向上を図る。	【H30年度】 継続的なブランドプロモーションの展開	【H30年度実績】 プロモーション動画を作成しメディアを通じた周知活動の実施	達成
企業ミーティング・インセンティブ旅行の誘致(H24~R3)	県事業 ソフト交付金	15,580百万円 (12,464百万円)	企業等を対象としたMICEセミナー開催や県内事業者とのマッチングイベント等を開催した。	【H30年度】 主催者等への誘致活動、商談会等への参加、キーパーソンの招聘	【H30年度実績】 商談40件の実施及び国内2都市64社、海外12都市89社に対してMICEセミナーの実施	達成
コンベンションの誘致(H24~R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	6,317百万円 (5,053百万円)	県内大学等と連携し、国内学会や国際会議の誘致・開催支援を実施した。	【H30年度】 主催者等への誘致活動、商談会等への参加、大学による誘致活動支援	【H30年度実績】 県内外大学の学会主催者への訪問活動や学会主催者等のFAMツアー(県内視察)を実施したほか、コンベンションを専門に取り扱う商談会3件へ出展し、延べ59件の商談を実施	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-ウ 大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(4)国際会議の件数(ICCA基準を満たしているもの) 【進展遅れ】 (5)国内会議の件数(JCCB基準を満たしているもの) 【進展遅れ】
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
展示会、商談会、見本市の誘致・開催(H30～R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	15百万円 (12百万円)	国内外の展示会主催者等への誘致活動と、県内での展示会等開催に向けた産業界の取組を促進する。	【H30年度】 主催者への誘致活動や展示会等の開催支援	【H30年度実績】 主催者への誘致活動や展示会等の開催支援	達成	
大型MICE施設の整備(H24～R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 (県単、ソフト交付金)	7,164百万円 (174百万円)	施設規模の制約から開催できなかった大型催事を取り込むため、大型MICE施設を早期に整備する。	【H30年度】 設計・工事・開業準備に向けた取組	【H30年度実績】 事業推進に向けた関係機関との協議や整備財源の確保策を含む新たな事業計画の策定に向けた調整を行った。	進展遅れ	
大型MICE施設周辺の受入環境の整備(H28～R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 (県単、ソフト交付金)	75百万円 (6百万円)	大型MICE受入環境整備に向けた都市計画及び交通計画に係る関係部局や地元自治体と情報共有、課題整理等を行なった。	【H30年度】 マリンタウンMICEエリアまちづくりビジョンの実施に向けた関係機関との調整	【H30年度実績】 マリンタウンMICEエリアまちづくりデザインを策定	達成	
県有MICE施設の管理・運営(H24～R3) (文化観光スポーツ部)	県単	2,454万円 (0百万円)	沖縄コンベンションセンター及び万国津梁館における管理運営や利用環境を維持強化を図る。	【H30年度】 適切な施設の管理・運営・機能強化	【H30年度】 適切な施設の管理・運営・機能強化	達成	
MICE開催支援の充実(H24～R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	20,908百万円 (16,726百万円)	MICE歓迎イベントやシャトルバス借上支援、芸能団派遣など参加者の満足度を高める取組を実施	【H30年度】 MICE歓迎イベント、シャトルバス借り上げ支援、開催経費の負担軽減等の実施	【H30年度実績】 主催者に対して、開催経費の一部助成を行ったほか、芸能団派遣などにより、MICE参加者の満足度を高める各種サポートを実施	達成	
企業、地域、住民によるMICE参加の促進	県事業 ソフト交付金	2,605百万円 (2,084百万円)	沖縄MICEネットワークが中心となり企業向けMICE勉強会の開催や県民向けイベントを実施した。	【H30年度】 MICE普及イベントの開催やMICE主催者による県民向けイベントの開催促進	【H30年度実績】 県民向けシンポジウムや企業への出前講座等を開催するとともに、主催者へ県民イベントの開催の働きかけの実施	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-ウ 大型MICE施設を核とした戦略的なMICEの振興

政策ツール					背景・要因の分析										
<p>税制等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>軽減措置の名称</th> <th>適用数量・金額 (24～29年度)</th> <th>目標値(33年度)</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>観光地形成促進地域</td> <td>国税 1件(2百万円) 地方税 24件(63百万円)</td> <td>入域観光客数(国内外) 1,200万人 観光収入(国内外) 1.1兆円</td> <td>【H30年度】 入域観光客数(国内外) 999.9万人 観光収入(国内外) 7,335億円</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table>					軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値	達成状況	観光地形成促進地域	国税 1件(2百万円) 地方税 24件(63百万円)	入域観光客数(国内外) 1,200万人 観光収入(国内外) 1.1兆円	【H30年度】 入域観光客数(国内外) 999.9万人 観光収入(国内外) 7,335億円	未達成	<p>(4)国際会議の件数(ICCA基準を満たしているもの) 【進展遅れ】</p> <p>(5)国内会議の件数(JCCB基準を満たしているもの) 【進展遅れ】</p>
軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値	達成状況											
観光地形成促進地域	国税 1件(2百万円) 地方税 24件(63百万円)	入域観光客数(国内外) 1,200万人 観光収入(国内外) 1.1兆円	【H30年度】 入域観光客数(国内外) 999.9万人 観光収入(国内外) 7,335億円	未達成											
<p>努力義務・配慮義務・特例措置</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>沖振法条文番号・見出し</th> <th>実施主体</th> <th>成果(例)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)								
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)													

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 那覇空港の年間旅客者数	2,123万人	1,423万人(H22)	2,116万人(H29)	達成見込
2. 那覇港の年間旅客者数	123万人	59万人(H23)	165.7万人(H29)	目標達成
3. クルーズ船寄港回数・海路による入域観光客数(県全体)	933回 2,000,000人	112回 116,400人(H23)	528回 1,123,800人(H30)	進展
4. 道路状況(渋滞状況等)に対する観光客満足度(国内客、「大変満足」の比率)	23.6%	22.8%(H21)	23.2%(H27)	達成見込
5. 観光振興計画等を策定した市町村数	33市町村	19市町村(H23)	36市町村(H29)	目標達成
6. 観光アクセス道路の緑化延長	80km	0km/80km(H23)	80.0km(H30)	目標達成
7. 外国人観光客の満足度(案内表記)	90.0%	71.7%(H23)	75.5%(H29)	進展遅れ
8. 外国人観光客の満足度(両替利便性)	70.0%	52.6%(H23)	70.5%(H29)	目標達成
9. クリーンアップキャンペーン参加者数	20,700人/年	8,280人/年	23,440人/年	目標達成

背景・要因の分析

(1)那覇空港の年間旅客者数
【達成見込】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
那覇空港の滑走路増設整備(H26~R2)(企画部)	国直轄	約207,400百万円(上記内数)	国が施行する空港の滑走路等の新設、改良工事等	(調整中)	(調整中)	(調整中)
那覇空港旅客ターミナル整備(H28~R2)(企画部)	民間事業・国直轄	20,912百万円(上記内数) ※連結ビル部分	那覇空港の国際線及び国内線の旅客ターミナルを連結する施設を整備する。また、国際線利用客の急増に対応すべく、CIQおよび周辺施設の増築を行う。	(調整中)	(調整中)	(調整中)
離島拠点空港の国際線受入体制の整備(H27~R3)(土木建築部)	各省計上 県事業 ソフト交付金	1,032百万円(880百万円)	新石垣空港や宮古圏域の空港において、国際線旅客ターミナルビルやCIQ施設を整備する。	【H30年度】 新石垣空港エプロン拡張 新石垣空港旅客施設整備 下地島空港ターミナル地区整備	【H30年度実績】 新石垣空港エプロン拡張整備の実施 新石垣空港国際線旅客施設整備工事の入札 下地島空港ターミナル地区整備の実施	やや遅れ

(2)那覇港の年間旅客者数
【達成】

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(3)クルーズ船寄港回数・海路による入域観光客数(県全体) 【進展】 (4)道路状況(渋滞状況等)に対する観光客満足度(国内客、「大変満足」の比率) 【達成見込】
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
那覇港人流機能強化整備事業(H24～R3) (土木建築部)	県事業 ハード交付金	823百万円 (275百万円)	那覇港利用者の安全性・快適性・利便性の確保に向け、緑地や利便性向上施設等の整備、クルーズ受入促進事業等を実施	【H30年度】 泊ふ頭の屋根付き歩道の整備及び、浦添ふ頭東緑地の整備	【H30年度実績】 泊ふ頭の屋根付き歩道の整備及び、浦添ふ頭東緑地の整備	達成	
中城湾港・海洋レジャー拠点創出事業(H24～R6) (土木建築部)	県事業 ハード交付金	9,766百万円 (6,430百万円)	スポーツコンベンション拠点の形成を図るため、中城湾港新港地区の浚渫土砂を活用した埋立てにより人工海浜や緑地等を整備する	【H30年度】 護岸部分地盤改良及び護岸基礎整備等	【H30年度実績】 護岸部分地盤改良及び護岸基礎整備等	進展	
圏域の拠点港湾(石垣港、平良港、本部港)の整備(H24～R2) (土木建築部)	国直轄 県事業 各省補助	10,074百万円 (9,067百万円)	大型クルーズ船に対応する岸壁や旅客ターミナルビルの整備、岸壁整備、ふ頭用地、防波堤の整備を行う	(調整中)	(調整中)	(調整中)	
那覇空港自動車道の整備 (土木建築部)	国直轄	37,259百万円 (35,396百万円)	那覇空港と沖縄自動車道を連結する高規格幹線道路として那覇空港自動車道の整備を行う	(調整中)	(調整中)	(調整中)	
沖縄西海岸道路の整備 (土木建築部)	国直轄	56,933百万円 (54,086百万円)	中南部圏域西海岸の地域高規格道路として沖縄西海岸道路の整備を行う	(調整中)	(調整中)	(調整中)	
ハシゴ道路等ネットワークの構築(H24～R3) (土木建築部)	県事業 内閣府計上 ハード交付金	76,789百万円 (69,110百万円)	本島南北軸・東西軸を有機的に結ぶハシゴ道路をはじめとする幹線道路ネットワークの整備を行う	【H30年度目標】 3区間供用	【H30年度実績】 3区間供用	達成	
沖縄都市モノレール延長整備事業(H24～R3) (土木建築部)	県事業 ハード交付金	65,414百万円 (56,863百万円)	首里駅から沖縄自動車道(西原入口)までモノレールを延長し沖縄自動車道と結節を図る。	【H30年度】 延長事業進捗率:100% 幸地IC整備進捗率:14.2%	【H30年度実績】 延長事業進捗率:98.3% 幸地IC整備進捗率:9.4%	概ね達成	
沖縄フラワークリエイション事業(H24～R3) (土木建築部)	県事業 ソフト交付金	3,071百万円 (2,457百万円)	国際通りや首里城等の観光地へアクセスする41路線について、緑化(草花等)・重点管理を実施	【H30年度】 道路緑化・重点管理延長 72.5km/80km	【H30年度実績】 道路緑化・重点管理延長 80km/80km	達成	
主要道路における沿道空間の緑化事業(H24～R3) (土木建築部)	県単事業	5,833百万円 (-)	主要道路について、沿道空間における除草や道路植栽・街路樹の剪定等を通年で実施する	【H30年度】 道路緑化・育成管理延長 285km/285km	【H30年度実績】 道路緑化・育成管理延長 285km/285km	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(5)観光振興計画等を策定した市町村数 【達成】 (6)観光アクセス道路の緑化延長 【達成】 (7)外国人観光客の満足度(案内表記) 【進展遅れ】
事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
案内表示の充実強化 (道路案内標識等)(H25～R3) (土木建築部)	県事業 ハード交付金	1,464百万円 (1,171百万円)	道路案内標識の適切な設置及び更新のほか、主要な地名・観光地を外国語表記することで道路利用者の利便性向上を図る	【H30年度】 案内標識の設置・更新・修繕12基	【H30年度実績】 案内標識の設置・更新・修繕8基新設、74基修繕	達成	
めんそーれ沖縄県民運動推進事業(H24～R3) (文化観光スポーツ部)	県単事業	2,175百万円	県民一丸となった受入体制づくりを推進するため、かりゆしウェア着用促進やクリーンアップ活動等を推進	【H30年度】 クリーンアップキャンペーンの実施回数 12回	【H30年度】 クリーンアップキャンペーンの実施回数 12回 (参加者数:23,440人)	達成	
観光危機管理推進事業(H28～R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	1,117百万円 (891百万円)	市町村、観光協会、観光業界等と連携し全県的な観光危機管理計画を策定するとともに、観光危機管理に関する取組を実施する	【H30年度】 セミナー等開催件数:5回	【H30年度実績】 セミナー等開催件数:3回	進展	
旭橋再開発地区観光支援施設設置事業(H27～H30) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	271百万円 (217百万円)	モルール旭橋駅再開発事業地内に観光案内所を整備	【H30年度】 観光案内所の供用開始	【H30年度実績】 旭橋都市再開発地区内に観光案内所を整備し、平成30年10月に供用を開始した	達成	
クルーズ船誘致及び誘客の取り組み(H24～H29) (複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	162百万円 (116百万円)	クルーズ船歓迎セレモニーの開催や観光案内所の設置、受入のための港湾機能整備等	船会社やクルーズ船観光客への満足度調査 クルーズ船寄港港湾機能の整備完了	【H24～H29年度実績】 達成市町村の割合80%	概ね達成	
無料公衆線LAN(Wi-fi)等の整備(H26～R3) (複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	452百万円 (361百万円)	魅力ある観光資源の情報発信と観光客等の利便性向上を図るため、無料公衆無線LAN等の整備を行う	無料公衆無線LANの活用に向けた基盤の拡充等	【H24～H29年度実績】 達成市町村の割合100%	達成	
瀬長島観光拠点整備事業(H24～H29) (豊見城市)	市町村事業 ソフト交付金	1,216百万円 (973百万円)	瀬長島の自然環境の保全、活用を図りつつ、歴史・文化的な価値等を踏まえた広場等の拠点施設を整備する	【H29年度目標】 全体整備計画の事業完了	【H29年度実績】 全体事業計画の事業完了	達成	
文化・観光情報発信拠点整備事業(H24～H26) (恩納村)	市町村事業 ソフト交付金	712百万円 (554百万円)	観光客への情報発信と新しい観光資源を活用した文化交流型産業を担う人材の育成を図る拠点を整備する。	【H26年度目標】 文化情報センターの整備完了	【H26年度】 文化情報センターの整備完了	達成	
読谷村地域振興センター整備事業(H25～H27) (読谷村)	市町村事業 ソフト交付金	984百万円 (666百万円)	農漁商工の連携による地域振興と交流拠点づくりのための「読谷村地域振興センター」を整備する	【H27年度目標】 地域振興センターの整備完了	【H27年度実績】 地域振興センターの整備完了	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-エ 観光客の受入体制の整備

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(8)外国人観光客の満足度(両替利便性) 【達成】
事業・取組 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
国営沖縄記念公園の整備・維持管理(内閣府)	国直轄	24,623百万円 (24,623百万円)	国営沖縄記念公園(首里城公園、海洋博記念公園)の整備・維持管理	(調整中)	(調整中)	(調整中)	
税制等							(9)クリーンアップキャンペーン参加者数 【達成】
軽減措置の名称	適用数量・金額 (24~29年度)		目標値(33年度)	実績値		達成状況	
観光地形成促進地域	国税 1件(2百万円) 地方税 24件(63百万円)		入域観光客数(国内外) 1,200万人 観光収入(国内外) 1.1兆円	【H30年度】 入域観光客数(国内外) 999.9万人 観光収入(国内外) 7,335億円		未達成	
沖縄型特定免税店制度 (輸入品を携帯して出域する場合の関税の免除)	関税 1,890百万円		国内観光収入 5,783億円	【H30年度】 国内観光収入 5,370億円		未達成	
航空機燃料税の軽減措置	適用数量 741万kℓ 適用額 667億円		国内観光客数(空路) 794万人 観光収入(空路国内客) 5,739億円	【H30年度】 国内観光客数(空路) 694万人 観光収入(空路国内客) 5,017億円		未達成	
努力義務・配慮義務・特例措置							
沖縄法条文番号・見出し		実施主体	成果(例)				

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-オ 世界に通用する観光人材の育成

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 観光人材育成研修受講者数	1,900人以上	1,742人(H24)	1,585人(H30)	進展遅れ
2. 外国人観光客の満足度(外国語対応能力)	60%	40.2%(H23)	60.3%(H29)	目標達成
3. 地域通訳案内士登録者数(累計)(※)	700人以上	98人(H23)	687人(H30)	達成見込

(※)地域通訳案内士登録者数の基準年及び実績値は旧制度の「地域限定通訳案内士」と「沖縄特例通訳案内士」の登録者数の合計

背景・要因の分析

(1)観光人材育成研修受講者数
【進展遅れ】

(2)外国人観光客の満足度(外国語対応能力)
【達成】

(3)地域通訳案内士登録者数(累計)
【達成見込】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
観光人材育成の支援(H24~R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	4,776百万円 (3,811百万円)	質の高い観光サービスを提供できる人材を育成・確保するため、観光人材の育成に取り組む民間企業等に対し支援を行う。	【H30年度】 研修支援件数:100件	【H30年度実績】 研修支援件数:71件 事業所アンケート:96.1%	進展
地域通訳案内士育成等事業(H24~R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	186百万円 (148百万円)	地域通訳案内士の育成を行うほか、地域通訳案内士の有資格者に対するスキルアップ研修や旅行会社等とのマッチングを行う	【H30年度目標】 研修又はマッチング会終了後に、参加者が新たに就業した人数 25名	【H30年度実績】 研修又はマッチング会終了後に、参加者が新たに就業した人数 26名	達成
沖縄リゾートダイビング戦略モデルの構築(H27~H29) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	779百万円 (621百万円)	ダイビング事業者の経営強化および外国人ダイバーの受入体制整備に係るセミナー等を実施	【H30年度】 海外ダイバー受入態勢整備に係るセミナー実施件数:1件	【H30年度実績】 海外ダイバー受入態勢整備に係るセミナー実施件数:1件	達成
観光教育の推進(H24~R3) (文化観光スポーツ部)	県単事業	2,175百万円	観光の重要性について子供達の理解を深めるため、観光学習教材を作成し、県内小学校に配布	【H30年度】 観光学習教材の配布対象:県内小学校4年生	【H30年度実績】 全小学4年生に観光学習教材を17,1000冊	達成
観光人材の育成事業(H24~R3) (複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	28百万円 (22百万円)	観光客受入体制の強化を図るため、人材育成を行う	観光ガイドやインタープリター、インストラクターの育成人数等	【H24~H29年度実績】 達成市町村の割合94%	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-オ 世界に通用する観光人材の育成

政策ツール					背景・要因の分析
税制等					
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況	
努力義務・配慮義務・特例措置					
沖振法条文番号・見出し		実施主体	成果(例)		
§ 12～13	沖縄特例通訳案内士 (H30年度に地域通訳案内士制度に移行)	沖縄県	沖縄特例通訳案内士育成研修や就業機会の確保支援として旅行業者等とのマッチング会に取り組んだ結果、沖縄特例通訳案内士は平成30年度末時点で418名が育成されたことになり、増加する外国人観光客の受入体制に向けた強化が図られた。		
		観光庁			

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-カ 産業間連携の強化

成果指標						背景・要因の分析																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>観光客一人当たりの土産品等購入費</td> <td>21,000円</td> <td>16,526円(H23)</td> <td>17,320円(H29)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>観光土産品に対する満足度(国内客、「大変満足」の比率)</td> <td>40%</td> <td>33.2%(H21)</td> <td>39.6%(H29)</td> <td>達成見込</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>宿泊業(料飲部門)における県産品利用状況</td> <td>50.0%</td> <td>43.8%(H21)</td> <td>37.8%(H29)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	1.	観光客一人当たりの土産品等購入費	21,000円	16,526円(H23)	17,320円(H29)	進展遅れ	2.	観光土産品に対する満足度(国内客、「大変満足」の比率)	40%	33.2%(H21)	39.6%(H29)	達成見込	3.	宿泊業(料飲部門)における県産品利用状況	50.0%	43.8%(H21)	37.8%(H29)	進展遅れ	<p>(1)観光客一人当たりの土産品等購入費 【進展遅れ】</p>																		
成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																											
1.	観光客一人当たりの土産品等購入費	21,000円	16,526円(H23)	17,320円(H29)	進展遅れ																																											
2.	観光土産品に対する満足度(国内客、「大変満足」の比率)	40%	33.2%(H21)	39.6%(H29)	達成見込																																											
3.	宿泊業(料飲部門)における県産品利用状況	50.0%	43.8%(H21)	37.8%(H29)	進展遅れ																																											
政策ツール						<p>(2)観光土産品に対する満足度(国内客、「大変満足」の比率) 【達成見込】</p> <p>(3)宿泊業(料飲部門)における県産品利用状況 【進展遅れ】</p>																																										
<p>主な予算事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業・取組(事業年度)</th> <th>事業の種別</th> <th>事業費(うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>直売所を中心とした地産地消の推進(H24~H29) (農林水産部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>147百万円 (117百万円)</td> <td>地産地消コーディネーター育成講座を開催した</td> <td>【H29年度】 地産地消コーディネーター育成数:10名</td> <td>【H29年度実績】 地産地消コーディネーター育成数:10名</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>県産品のデザイン活用の促進(H00~R0) (商工労働部)</td> <td>県単事業</td> <td>百万円 (百万円)</td> <td>県産品の製品開発等において県内デザイナーのデザイン活用を促進し、デザイン力向上と県内企業に対する活用促進を図る</td> <td>【H30年度】 研修会及び技術講習会の開催(宮古島市)</td> <td>【H30年度実績】 研修会及び技術講習会の開催1回、受講者7名</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>琉球泡盛再興プロジェクト支援事業(H30~R2) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>812百万円 (619百万円)</td> <td>泡盛の持つ、商品特性や歴史、文化的背景を活かして、商品開発、販売展開支援、プロモーションによる情報発信及び調査研究事業を総合的に実施する</td> <td>【H30年度】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:2件 ・泡盛県外出荷数量:3,000kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社</td> <td>【H30年度実績】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:1件 ・泡盛県外出荷数量:2,787kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>6次産業化支援(H24~R3) (農林水産部)</td> <td>県事業 ソフト交付金 各省計上</td> <td>546百万円 (480百万円)</td> <td>県産農林水産物を利用した加工品の商品力を引き上げる研修会や販路を拡大するマッチング支援を実施</td> <td>【H30年度】 構築モデル数 7件 支援件数(専門家支援を3回以上受けた数) 10事業者</td> <td>【H30年度実績】 構築モデル数 6件 支援件数(専門家支援を3回以上受けた数) 13事業者</td> <td>概ね達成</td> </tr> <tr> <td>グリーン・ツーリズムの推進(H24~R3) (農林水産部)</td> <td>県事業 ソフト交付金 県単等</td> <td>147百万円 (93百万円)</td> <td>グリーン・ツーリズム実践者をネットワーク化し、各種施策を展開することで地域住民による主体的な取組を支援する</td> <td>【H30年度】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.2万人</td> <td>【H30年度実績】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.6万人</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>							事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	直売所を中心とした地産地消の推進(H24~H29) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	147百万円 (117百万円)	地産地消コーディネーター育成講座を開催した	【H29年度】 地産地消コーディネーター育成数:10名	【H29年度実績】 地産地消コーディネーター育成数:10名	達成	県産品のデザイン活用の促進(H00~R0) (商工労働部)	県単事業	百万円 (百万円)	県産品の製品開発等において県内デザイナーのデザイン活用を促進し、デザイン力向上と県内企業に対する活用促進を図る	【H30年度】 研修会及び技術講習会の開催(宮古島市)	【H30年度実績】 研修会及び技術講習会の開催1回、受講者7名	達成	琉球泡盛再興プロジェクト支援事業(H30~R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	812百万円 (619百万円)	泡盛の持つ、商品特性や歴史、文化的背景を活かして、商品開発、販売展開支援、プロモーションによる情報発信及び調査研究事業を総合的に実施する	【H30年度】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:2件 ・泡盛県外出荷数量:3,000kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	【H30年度実績】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:1件 ・泡盛県外出荷数量:2,787kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	進展遅れ	6次産業化支援(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金 各省計上	546百万円 (480百万円)	県産農林水産物を利用した加工品の商品力を引き上げる研修会や販路を拡大するマッチング支援を実施	【H30年度】 構築モデル数 7件 支援件数(専門家支援を3回以上受けた数) 10事業者	【H30年度実績】 構築モデル数 6件 支援件数(専門家支援を3回以上受けた数) 13事業者	概ね達成	グリーン・ツーリズムの推進(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金 県単等	147百万円 (93百万円)	グリーン・ツーリズム実践者をネットワーク化し、各種施策を展開することで地域住民による主体的な取組を支援する	【H30年度】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.2万人	【H30年度実績】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.6万人	達成
事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値		達成状況																																									
直売所を中心とした地産地消の推進(H24~H29) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	147百万円 (117百万円)	地産地消コーディネーター育成講座を開催した	【H29年度】 地産地消コーディネーター育成数:10名	【H29年度実績】 地産地消コーディネーター育成数:10名		達成																																									
県産品のデザイン活用の促進(H00~R0) (商工労働部)	県単事業	百万円 (百万円)	県産品の製品開発等において県内デザイナーのデザイン活用を促進し、デザイン力向上と県内企業に対する活用促進を図る	【H30年度】 研修会及び技術講習会の開催(宮古島市)	【H30年度実績】 研修会及び技術講習会の開催1回、受講者7名		達成																																									
琉球泡盛再興プロジェクト支援事業(H30~R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	812百万円 (619百万円)	泡盛の持つ、商品特性や歴史、文化的背景を活かして、商品開発、販売展開支援、プロモーションによる情報発信及び調査研究事業を総合的に実施する	【H30年度】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:2件 ・泡盛県外出荷数量:3,000kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	【H30年度実績】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:1件 ・泡盛県外出荷数量:2,787kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	進展遅れ																																										
6次産業化支援(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金 各省計上	546百万円 (480百万円)	県産農林水産物を利用した加工品の商品力を引き上げる研修会や販路を拡大するマッチング支援を実施	【H30年度】 構築モデル数 7件 支援件数(専門家支援を3回以上受けた数) 10事業者	【H30年度実績】 構築モデル数 6件 支援件数(専門家支援を3回以上受けた数) 13事業者	概ね達成																																										
グリーン・ツーリズムの推進(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金 県単等	147百万円 (93百万円)	グリーン・ツーリズム実践者をネットワーク化し、各種施策を展開することで地域住民による主体的な取組を支援する	【H30年度】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.2万人	【H30年度実績】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.6万人	達成																																										

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(2) 世界水準の観光リゾート地の形成
施策展開番号・名称	3-(2)-カ 産業間連携の強化

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種類別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
「旬」県産品消費拡大構築事業(H0~H0) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	百万円 (0百万円)		【H00年度】	【H00年度実績】	
観光産業と他産業を繋ぐコーディネート機能の強化(H24~R3) (文化観光スポーツ部)	県単事業	百万円 (百万円)	観光客等を対象とした観光施策と、農林水産・商工分野の施策との連携を図り、観光消費額の向上を図る。	【H00年度】	【H00年度実績】	
沖縄観光消費額向上モデル事業(H26~H28) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	1,759百万円 (1,407百万円)	観光客のニーズを捉えた付加価値の高い観光土産品の開発モデルを構築し、県内土産品メーカーへ普及することで、観光土産品に対する消費額の増加を目指す。	【H28年度】 H27年度モデル商品のうち、販売に至った商品数:4商品	【H28年度実績】 H27年度モデル商品のうち、販売に至った商品数:5商品	達成

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24~29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖縄法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化
施策展開番号・名称	3-(3)-ア 情報通信関連産業の立地促進

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 情報通信関連企業の立地数	560社	237社(H23)	454社(H29)	進展
2. 立地企業による雇用者数	42,000人	21,758人(H23)	29,379人(H29)	進展遅れ

背景・要因の分析

(1)情報通信関連企業の立地数
【進展】

(2)立地企業による雇用者数
【進展遅れ】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
情報通信産業振興地域・特区制度の利活用促進(H24～R3) (商工労働部)	県単事業	0百万円 (0百万円)	制度活用に向けた説明会開催や企業誘致セミナー、個別企業訪問を通じて制度内容の周知を図る	【H30年度】 情報通信産業振興地域制度利用件数:110件 情報通信産業特別地区制度認定企業数:3社	【H30年度実績】 情報通信産業振興地域制度利用件数:144件 情報通信産業特別地区制度認定企業数:4社	達成
ITアイランド推進事業(H24～R3) (商工労働部)	県単事業	392百万円 (0百万円)	企業訪問や県内IT業界の情報収集、企業誘致説明会、県外イベントへの出展、県内企業の活性化のためのフォーラム等を実施	【H30年度】 展示会・セミナー等:4件	【H30年度実績】 展示会・セミナー等:11件	達成
未来のIT人材創出促進支援(IT広報イベント等) (H24～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金 県単	223百万円 (162百万円)	人材・ビジネスマッチングを兼ねたIT関連産業の広報イベント開催や、IT企業と情報系学科を有する高校等との交流事業を実施	【H30年度】 IT津梁まつり参加者数 5,000人	【H30年度実績】 IT津梁まつり参加者数 11,000人	達成
沖縄ニアショア拠点化の促進(アジア連携開発拠点の形成)(H24～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	150百万円 (120百万円)	県内IT企業とアジアIT企業との連携・協業による双方向のビジネス展開を促進するため、経営者等の人材交流やブリッジ人材の確保・育成を実施した	【H30年度】 ブリッジSEの招へい等で、年度内に発生した県内企業とアジア企業との契約件数 10件	【H30年度実績】 ブリッジSEの招へい等で、年度内に発生した県内企業とアジア企業との契約件数 10件	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化
施策展開番号・名称	3-(3)-ア 情報通信関連産業の立地促進

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
豊原・久志地区光ケーブル地中化事業(H29) (名護市)	市町村事業 ソフト交付金	55百万円 (44百万円)	みらい3号館からみらい4号館の区間に光ケーブルを地中化するための地下管路を整備する	【H29年度目標】 みらい3号館・みらい4号館の2施設を結ぶ地下管路の整備完了	【H29年度実績】 みらい3号館・みらい4号館の2施設を結ぶ地下管路の整備完了	達成

税制等				
軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値	達成状況
情報通信産業振興地域・特別地区	国税 90件(4,336百万円) 地方税 644件 (2,798百万円)	情報通信関連企業の立地数 560社 情報通信関連立地企業による雇用者数 4.2万人	【H30年度】 情報通信関連企業の立地数470社 情報通信関連立地企業による雇用者数 2.9万人	未達成

努力義務・配慮義務・特例措置			
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化
施策展開番号・名称	3-(3)-イ 県内企業の高度化・多様化

成果指標	背景・要因の分析
------	----------

成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1.	ソフトウェア業の1人当たり年間売上高	1,450万円	853万円(H22)	1,319万円(H29)	達成見込
2.	海外に法人を設立した県内IT関連企業数	26社	6社(H23)	10社(H29)	進展遅れ
3.	他産業連携型の新規ビジネス件数(累計)	50件	—	35件(H30)	達成見込

(1)ソフトウェア業の1人当たり年間売上高
【達成見込】

(2)海外に法人を設立した県内IT関連企業数
【進展遅れ】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
ITアイランド推進事業 (H24~R3) (商工労働部)	県単事業	392百万円 (0百万円)	企業訪問や県内IT業界の情報収集、企業誘致説明会、県外イベントへの出展、県内企業の活性化のためのフォーラム等を実施	【H30年度】 展示会・セミナー等: 4件	【H30年度実績】 展示会・セミナー等: 11件	達成
未来のIT人材創出促進支援(IT広報イベント等) (H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金 県単	223百万円 (162百万円)	人材・ビジネスマッチングを兼ねたIT関連産業の広報イベント開催や、IT企業と情報系学科を有する高校等との交流事業を実施	【H30年度】 IT津梁まつり参加者数 5,000人	【H30年度実績】 IT津梁まつり参加者数 11,000人	達成
U・IターンIT技術者確保支援(H26~R1) (商工労働部)	県事業 内閣府補助	281百万円 (191百万円)	県内IT企業によるUIターン人材の採用活動支援として、専用サイトによる情報発信、求人求職情報の収集、就職イベント等の開催・参加、沖縄視察ツアー等を実施	【H30年度】 UIターンIT技術者 面接件数 70件	【H30年度実績】 UIターンIT技術者 面接件数 121件	達成
沖縄ニアショア拠点化の促進(アジア連携開発拠点の形成)(H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	150百万円 (120百万円)	県内企業とアジア企業との連携・協業による双方向のビジネス展開を促進するため、経営者等の人材交流やブリッジ人材の確保・育成を実施	【H30年度】 ブリッジSEの招へい等で、年度内に発生した県内企業とアジア企業との契約件数 10件	【H30年度実績】 ブリッジSEの招へい等で、年度内に発生した県内企業とアジア企業との契約件数 10件	達成

(3)他産業連携型の新規ビジネス件数(累計)
【達成見込】

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化
施策展開番号・名称	3-(3)-イ 県内企業の高度化・多様化

政策ツール							景・要因の分析
主な予算事業							
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
生活機器セキュリティ基盤形成促進事業(H27～H29) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,099百万円 (879百万円)	県内に生活機器セキュリティの検証基盤を形成するために、セキュリティ対策技術の研究開発を実施	【H29年度】 セキュリティ評価検証に従事する雇用者数 40名 セキュリティ評価・検証の手法策定への取組 4分野	【H29年度実績】 セキュリティ評価検証に従事する雇用者数 58名 セキュリティ評価・検証の手法策定への取組 4分野	達成	
沖縄ITイノベーション戦略センター活用による成長戦略の構築と施策の推進(H28～R3) (商工労働部)	県単事業	251百万円 (0百万円)	沖縄ITイノベーション戦略センターの設立に向け出えん金の拠出及び同センター機能の実装・充実化に向けた調査、プロモーション等を実施	【H30年度】 沖縄ITイノベーション戦略センター設立	【H30年度】 沖縄ITイノベーション戦略センター設立(H30年5月) 本格稼働(H30年7月)	達成	
沖縄アジアITビジネス創出促進事業(H28～R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	173百万円 (138百万円)	県内企業の海外展開及び海外企業との連携・協業による双方向ビジネスを促進するため、企業のソフトウェアなど製品開発を支援	【H30年度】 平成29年度事業で開発された情報システムの海外販売件数 2件	【H30年度】 平成29年度事業で開発された情報システムの海外販売件数 5件	達成	
他産業連携型の新たなビジネスモデルの構築支援(H27～R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	345百万円 (275百万円)	IT産業と他産業の連携による新たなサービス創出を促進することで、県内産業の高度化、効率化を図る	【H30年度】 他産業連携したソフトウェア、システム開発への支援 4件	【H30年度】 他産業連携したソフトウェア、システム開発への支援 3件	概ね達成	
ITワークプラザスタジオ設備改修事業(H24～H25) (沖縄市)	市町村事業 ソフト交付金	120百万円 (96百万円)	情報関連施設の利用環境を向上し、コンテンツ産業等における雇用の創出を図るため、モーションキャプチャーシステムを整備する	【H25年度目標】 モーションキャプチャーカメラ設置台数:32台	【H25年度実績】 モーションキャプチャーカメラ設置台数:32台	達成	
税制等							
軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値	達成状況			
情報通信産業振興地域・特別地区	国税 90件(4,336百万円) 地方税 644件 (2,798百万円)	ソフトウェア業の1人当たり年間売上高 1,450万円	【H29年度】 ソフトウェア業の1人当たり年間売上高 1,319万円	未達成			
努力義務・配慮義務・特例措置							
沖縄法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)					

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化
施策展開番号・名称	3-(3)-ウ 多様な情報系人材の育成・確保

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 情報通信関連産業での新規雇用者数(累計)	23,000人	2,200人(H23)	15,850人(H29)	進展
2. IT関連国家資格取得者数(累計)	8,000人	791人(H23)	5,286人(H30)	進展
3. 大学・専門学校・高専等の情報系人材輩出数(累計)	50,000人	約4,900人(H23)	46,020人(H30)	達成見込

背景・要因の分析

(1)情報通信関連産業での新規雇用者数(累計)

【進展】

(2) IT関連国家資格取得者数(累計)

【進展】

(3)大学・専門学校・高専等の情報系人材輩出数(累計)

【達成見込】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
高度情報通信産業人材育成(H24~R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	833百万円 (666百万円)	受注型ビジネスモデルから提案型ビジネスモデルへの転換を図るため、高度IT技術者やプロジェクトマネージャー等、企画から保守管理までを一貫して行える人材を育成する	【H30年度】 高度IT人材育成講座受講者数:500人 アンケートで知識や技術力が強化されたと回答:80%	【H30年度実績】 高度IT人材育成講座受講者数:519人 アンケートで知識や技術力が強化されたと回答:85.5%	達成
IT産業就職支援プログラム(H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,056百万円 (828百万円)	IT関連資格の取得を支援することで、IT業界への就職促進や、就業技術者のスキルアップと県内IT企業の業務拡大を図る	【H30年度】 IT資格取得者数:800人 ロボットコンテスト参加者数	【H30年度実績】 IT資格取得者数:676人 ロボットコンテスト参加者数	概ね達成
未来のIT人材創出促進支援(IT広報イベント等) (H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	223百万円 (162百万円)	人材・ビジネスマッチングを兼ねたIT関連産業の広報イベント開催や、IT企業と情報系学科を有する高校等との交流事業を実施	【H30年度】 IT津梁まつり参加者数 5,000人	【H30年度実績】 IT津梁まつり参加者数 11,000人	達成
未来のIT人材創出促進支援(ITジュニア育成事業) (H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	223百万円 (162百万円)	県内小中学生に対する情報通信関連の教育を実施することにより、本県の将来の情報通信関連産業を担う人材を育成する	【H30年度】	【H30年度実績】	達成
沖縄デジタルコンテンツ産業人材基盤構築事業 (H27~H30) (商工労働部)	県事業 内閣府補助	184百万円 (119百万円)	デジタルコンテンツ分野で必要とされる人材を企業や団体等において雇用・育成するとともに、本県への開発企業の集積を支援する	【H30年度】 支援件数 1件	【H30年度実績】 支援件数 1件	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(3) 情報通信関連産業の高度化・多様化
施策展開番号・名称	3-(3)-ウ 多様な情報系人材の育成・確保

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
U・ターンIT技術者確保 支援(H26～R1) (商工労働部)	県事業 内閣府補助	281百万円 (191百万円)	県内IT企業によるUターン人材の採用活動支援として、専用サイトによる情報発信、求人求職情報の収集、就職イベントの開催、沖縄視察ツアー等を実施	【H30年度】 UターンIT技術者面接件数 70件	【H30年度実績】 UターンIT技術者面接件数 121件	達成
ソフトウェア検証産業育成事業(H25～H29) (商工労働部)	県事業 内閣府補助	747百万円 (590百万円)	IoT機器の検証産業を集積に向け、検証技術者を新規に確保・育成する事業者に対して支援を行う	【H29年度】 支援件数 1社	【H29年度】 支援件数 1社	達成
アジア等IT人材の交流促進(H24～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	150百万円 (120百万円)	アジア企業からIT技術者や経営者等を招へいしOJT研修等を実施したほか、県内IT人材をアジア各国へ派遣し、海外企業とのネットワークを構築する	【H30年度】 ブリッジSEの招へい等で、年度内に発生した県内企業とアジア企業との契約件数 10件	【H30年度】 ブリッジSEの招へい等で、年度内に発生した県内企業とアジア企業との契約件数 10件	達成

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(4) アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成
施策展開番号・名称	3-(4)-ア 臨空・臨港型産業の集積による国際物流拠点の形成

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 那覇空港の海外路線数(貨物便)	10路線	5路線(H23)	6路線(H30)	進展
2. 那覇空港の国際貨物取扱量	40万トン	15万トン(H22)	12万トン(H30)	進捗遅れ
3. 那覇港の外貨取扱貨物量	342万トン	120万トン(H23)	120.3万トン(H29)	進展遅れ
4. 中城湾港(新港地区)の取扱貨物量(供用済岸壁対象)	230万トン	61万トン(H23)	93.6万トン(H29)	進展遅れ
5. 臨空・臨港型産業における新規立地企業数(累計)	260社	47社(H23)	178社(H29)	進展
6. 臨空・臨港型産業における雇用者数	5,400人	663人(H23)	2,859人(H29)	達成見込

背景・要因の分析

(1)那覇空港の海外路線数(貨物便)

【進展】

(2)那覇港の外貨取扱貨物量

【進展遅れ】

(3)中城湾港(新港地区)の取扱貨物量(供用済岸壁対象)

【進展遅れ】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
那覇空港の滑走路増設整備(H26~R2)(企画部)	国直轄	約207,400百万円(上記内数)	国が施行する空港の滑走路等の新設、改良工事等	(調整中)	(調整中)	(調整中)
新規航空路線の就航促進(H00~R0)(商工労働部)	県単事業	百万円(百万円)	アジアの主要都市からの新規定期便・チャーター便の就航に向けた取組を行った。	【H30年度】 新規路線の誘致活動	【H30年度実績】 新規路線の誘致活動	達成
航空関連産業クラスターの形成(H25~R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	18,832百万円(14,301百万円)	那覇空港に航空機整備施設を整備するとともに、関連する企業集積を促進し、航空関連産業クラスターの形成を図る。	【H30年度】 MRO施設の供用開始 クラスター形成アクションプラン策定 企業誘致活動 等	【H30年度実績】 MRO施設の供用開始 クラスター形成アクションプラン策定 MRO展示会へ出展(国内外93社に県の取組を周知)	達成
那覇港総合物流センター整備事業(HH24~H30)(土木建築部)	県事業 ソフト交付金	5,939百万円(4,751百万円)	那覇港の国際流通港湾としての機能充実を図るため、従来型物流の高度化に資する那覇港国際物流センターを整備する	【H30年度】 総合物流センターの整備完了	【H30年度実績】 総合物流センターの完成(H31年12月)、供用(R元年5月)	達成
那覇港産業推進・防災事業(H25~R3)(土木建築部)	県単事業	782百万円(0百万円)	那覇港新港ふ頭地区における船客待合所及び5号上屋の大規模改修工事やガントリークレーンの延命化対策工事を実施	【H30年度】 船客待合所、上屋の改修工事、ガントリークレーン2号機の延命化対策工事の実施	【H30年度実績】 船客待合所、上屋の改修工事、ガントリークレーン2号機の延命化対策工事の実施	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(4) アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成
施策展開番号・名称	3-(4)-ア 臨空・臨港型産業の集積による国際物流拠点の形成

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(5)臨空・臨港型産業における新規立地企業数(累計) 【進展】 (9)臨空・臨港型産業における雇用者数 【達成見込】
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
物流拠点化・機能強化事業(中城湾港・新港地区)(H24～R2)(土木建築部)	県事業 ソフト交付金	1,848百万円 (1,478百万円)	中城湾港における定期船就航実験を実施及び同港の港湾施設(モータープール等)の整備を実施	【H30年度目標】 京阪航路実証実験 上屋外構整備 モータープール整備	【H30年度実績】 上屋外構・モータープールの整備(進捗率〇%) 京阪航路実証実験(1回/週)を実施	達成	
国際物流拠点産業集積地域賃貸工場整備事業(H24～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	9,819百万円 (7,842百万円)	国際物流拠点産業集積地域うるま・沖縄地区において、企業ニーズを踏まえた賃貸工場を整備する。	【H30年度】 賃貸工場6棟(1,000㎡2棟、1,500㎡3棟、2,000㎡1棟)に係る土質調査実施	【H30年度実績】 賃貸工場6棟に係る土質調査完了	達成	
国際物流拠点産業集積推進事業(H24～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	6,822百万円 (5,457百万円)	国際物流拠点産業集積地域那覇地区の拡張に伴う用地取得、地域指定、物流施設の整備及び更なる拡張に伴う調査検討を行う。また、臨空・臨港型産業の集積促進と国際物流拠点産業集積地域制度の活用促進に向けた取組を推進する。	【H30年度】 那覇地区の拡充・拡張に向けた調整を関係各所と行う 国際物流拠点産業集積地域制度の周知活動や実態調査、活用支援等を行う	【H30年度実績】 那覇地区の拡充・拡張に向けた調整を関係各所と行った 制度セミナー等の周知活動や活用実態調査、活用支援等を行った	達成	
沖縄県投資環境プロモーション事業(H26～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	667百万円 (520百万円)	県内への企業誘致を促進するため、展示会への出展や企業誘致セミナー等を実施し、沖縄の投資環境をPRする	【H30年度】 ・国際物流拠点産業集積地域(うるま地区)への新規立地企業数:2社	【H30年度】 ・国際物流拠点産業集積地域(うるま地区)への新規立地企業数:8社	達成	
アジアビジネス・ネットワーク事業(H28～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	94百万円 (75百万円)	沖縄への立地・投資を検討する海外企業のワンストップ窓口を設置	【H30年度】 県内への投資を検討するに至った企業数12社	【H30年度】 県内への投資を検討するに至った企業数18社(相談件数103件)	達成	
全国特産品流通拠点化推進事業(H24～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	百万円 (863百万円)	商流・物流構築に向け、沖縄大交易会開催、物流ハブ機能のPR、県内輸出事業者支援、コンテナスペース借上等を実施	【H30年度】 個別マッチング成約率:30% 県外商談補助成約率:30% 航空コンテナスペース活用による輸出货量:830トン	【H30年度実績】 個別マッチング成約率:33% 県外商談補助成約率:67% 航空コンテナスペース活用による輸出货量:882トン	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(4) アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成
施策展開番号・名称	3-(4)-ア 臨空・臨港型産業の集積による国際物流拠点の形成

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
企業集積・定着促進事業 (H24～R1) (商工労働部)	県単事業	273百万円 (百万円)	国際物流拠点産業集積地域に立地する企業の輸送費を支援する。	【H30年度】 輸送費の支援企業数 42件	【H30年度実績】 輸送費の支援企業数 26件	進展遅れ
ガントリークレーン整備事業 (H24～H27) (複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	915百万円 (732百万円)	国際物流拠点としての那覇港の機能拡充に資するため、ガントリークレーンを整備する	【H27年度】 ガントリークレーン4号機製作	【H27年度】 ガントリークレーン4号機製作	達成

税制等

軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値	達成状況
航空機燃料税の軽減措置	適用数量 741万kℓ 適用額 667億円	那覇空港の貨物便による国内貨物取扱量 4,000トン	【H29年度】 那覇空港の貨物便による国内貨物取扱量 2,523トン	未達成
国際物流拠点産業集積地域	国税 71件(879百万円) 地方税 226件 (211百万円)	臨空・臨港型産業における新規立地企業数(累計) 260社 臨空・臨港型産業における雇用者数 5,400人	【H29年度】 臨空・臨港型産業における新規立地企業数(累計) 178社 臨空・臨港型産業における雇用者数 2,859人	未達成

努力義務・配慮義務・特例措置

沖縄法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(4) アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成
施策展開番号・名称	3-(4)-イ 県内事業者等による海外展開の促進

成果指標						背景・要因の分析																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>製造品移輸出額(石油製品除く)</td> <td>80,000百万円</td> <td>66,577百万円(H22)</td> <td>71,271百万円</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>沖縄からの農林水産物・食品の輸出額</td> <td>2,636百万円</td> <td>1,583百万円(H22)</td> <td>3,313百万円(H30)</td> <td>目標達成</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>沖縄から輸出される飲食料品の輸出額</td> <td>2,205百万円</td> <td>1,150百万円(H23)</td> <td>3,191百万円(H30)</td> <td>目標達成</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	1.	製造品移輸出額(石油製品除く)	80,000百万円	66,577百万円(H22)	71,271百万円	進展遅れ	2.	沖縄からの農林水産物・食品の輸出額	2,636百万円	1,583百万円(H22)	3,313百万円(H30)	目標達成	3.	沖縄から輸出される飲食料品の輸出額	2,205百万円	1,150百万円(H23)	3,191百万円(H30)	目標達成	<p>(1)製造品移輸出額(石油製品除く) 【進展遅れ】</p> <p>(2)沖縄からの農林水産物・食品の輸出額 【達成】</p>																	
成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																										
1.	製造品移輸出額(石油製品除く)	80,000百万円	66,577百万円(H22)	71,271百万円	進展遅れ																																										
2.	沖縄からの農林水産物・食品の輸出額	2,636百万円	1,583百万円(H22)	3,313百万円(H30)	目標達成																																										
3.	沖縄から輸出される飲食料品の輸出額	2,205百万円	1,150百万円(H23)	3,191百万円(H30)	目標達成																																										
政策ツール																																															
<p>主な予算事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業・取組 (事業年度)</th> <th>事業の種類別</th> <th>事業費 (うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沖縄国際物流ハブ活用推進事業(H22～R3) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>3,171百万円 (2,536百万円)</td> <td>海外での県産品のプロモーションや市場調査を実施するほか、商品開発支援、ビジネスマッチング、専門家による助言等を実施</td> <td>【H30年度目標】 ①航空コンテナスペース借上：301台 ②県産品輸送量：469トン</td> <td>【H30年度実績】 ①航空コンテナスペース借上：1745台 ②県産品輸送量：479トン</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>沖縄県農林水産物海外販路拡大支援(H24～R3) (農林水産部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>268百万円 (215百万円)</td> <td>海外市場における県産農林水産物の認知度向上を図るため、テストマーケティングやマッチング支援を実施</td> <td>【H30年度目標】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域</td> <td>【H30年度実績】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>新分野海外展開支援事業(H27～R1) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>245万円 (196百万円)</td> <td>IT・サービス等の分野において海外展開を促進するため、企業が実施する市場調査、プロモーション等を支援する。</td> <td>【H30年度】 海外展開支援件数 14件 具体化した海外展開企業数 6件</td> <td>【H30年度実績】 海外展開支援件数 10件 具体化した海外展開企業数 6件</td> <td>進展</td> </tr> <tr> <td>沖縄黒糖ブランド力強化対策事業(H24～R2) (農林水産部)</td> <td>県単事業</td> <td>63百万円 (百万円)</td> <td>沖縄黒糖や黒糖使用商品の販売力強化を図るため、国内外の販売促進イベント等でのPRや販促ツール作成等を支援する。</td> <td>【H30年度】 沖縄黒糖の輸出国数3カ国</td> <td>【H30年度実績】 沖縄黒糖の輸出国数3カ国</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>対外交流・貿易振興事業(H11～) (商工労働部)</td> <td>県単事業</td> <td>130百万円 (0百万円)</td> <td>ジェトロ沖縄等と連携し、県内企業の海外展開を支援するセミナーや各種相談を実施</td> <td>【H30年度】 ・貿易相談件数 484件 ・セミナー実施回数 23件</td> <td>【H30年度実績】 ・貿易相談件数 515件 ・セミナー実施回数 47件</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>						事業・取組 (事業年度)	事業の種類別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	沖縄国際物流ハブ活用推進事業(H22～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,171百万円 (2,536百万円)	海外での県産品のプロモーションや市場調査を実施するほか、商品開発支援、ビジネスマッチング、専門家による助言等を実施	【H30年度目標】 ①航空コンテナスペース借上：301台 ②県産品輸送量：469トン	【H30年度実績】 ①航空コンテナスペース借上：1745台 ②県産品輸送量：479トン	達成	沖縄県農林水産物海外販路拡大支援(H24～R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	268百万円 (215百万円)	海外市場における県産農林水産物の認知度向上を図るため、テストマーケティングやマッチング支援を実施	【H30年度目標】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域	【H30年度実績】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域	達成	新分野海外展開支援事業(H27～R1) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	245万円 (196百万円)	IT・サービス等の分野において海外展開を促進するため、企業が実施する市場調査、プロモーション等を支援する。	【H30年度】 海外展開支援件数 14件 具体化した海外展開企業数 6件	【H30年度実績】 海外展開支援件数 10件 具体化した海外展開企業数 6件	進展	沖縄黒糖ブランド力強化対策事業(H24～R2) (農林水産部)	県単事業	63百万円 (百万円)	沖縄黒糖や黒糖使用商品の販売力強化を図るため、国内外の販売促進イベント等でのPRや販促ツール作成等を支援する。	【H30年度】 沖縄黒糖の輸出国数3カ国	【H30年度実績】 沖縄黒糖の輸出国数3カ国	達成	対外交流・貿易振興事業(H11～) (商工労働部)	県単事業	130百万円 (0百万円)	ジェトロ沖縄等と連携し、県内企業の海外展開を支援するセミナーや各種相談を実施	【H30年度】 ・貿易相談件数 484件 ・セミナー実施回数 23件	【H30年度実績】 ・貿易相談件数 515件 ・セミナー実施回数 47件	達成
事業・取組 (事業年度)	事業の種類別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況																																									
沖縄国際物流ハブ活用推進事業(H22～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,171百万円 (2,536百万円)	海外での県産品のプロモーションや市場調査を実施するほか、商品開発支援、ビジネスマッチング、専門家による助言等を実施	【H30年度目標】 ①航空コンテナスペース借上：301台 ②県産品輸送量：469トン	【H30年度実績】 ①航空コンテナスペース借上：1745台 ②県産品輸送量：479トン	達成																																									
沖縄県農林水産物海外販路拡大支援(H24～R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	268百万円 (215百万円)	海外市場における県産農林水産物の認知度向上を図るため、テストマーケティングやマッチング支援を実施	【H30年度目標】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域	【H30年度実績】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域	達成																																									
新分野海外展開支援事業(H27～R1) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	245万円 (196百万円)	IT・サービス等の分野において海外展開を促進するため、企業が実施する市場調査、プロモーション等を支援する。	【H30年度】 海外展開支援件数 14件 具体化した海外展開企業数 6件	【H30年度実績】 海外展開支援件数 10件 具体化した海外展開企業数 6件	進展																																									
沖縄黒糖ブランド力強化対策事業(H24～R2) (農林水産部)	県単事業	63百万円 (百万円)	沖縄黒糖や黒糖使用商品の販売力強化を図るため、国内外の販売促進イベント等でのPRや販促ツール作成等を支援する。	【H30年度】 沖縄黒糖の輸出国数3カ国	【H30年度実績】 沖縄黒糖の輸出国数3カ国	達成																																									
対外交流・貿易振興事業(H11～) (商工労働部)	県単事業	130百万円 (0百万円)	ジェトロ沖縄等と連携し、県内企業の海外展開を支援するセミナーや各種相談を実施	【H30年度】 ・貿易相談件数 484件 ・セミナー実施回数 23件	【H30年度実績】 ・貿易相談件数 515件 ・セミナー実施回数 47件	達成																																									

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(4) アジアと日本の架け橋となる国際物流拠点の形成
施策展開番号・名称	3-(4)-イ 県内事業者等による海外展開の促進

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(3)沖縄から輸出される飲食料品の輸出額 【達成】
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
海外事務所等管理運営事業(H24～R3) (商工労働部)	県単事業	1,045万円 (0百万円)	観光誘客や航空路線の誘致、県産品の販路拡大、県内企業の進出支援業務等を行うため、海外事務所及び委託駐在員を設置する	【H30年度】 海外事務所等によるプロモーション、営業活動、海外展開支援、情報収集・発信等	【H30年度実績】 海外事務所等による活動件数:2,149件	達成	
沖縄国際物流拠点活用推進事業費(H29～R3) (内閣府)	国直轄事業	2,698百万円 (1,623百万円)	沖縄の国際物流拠点を活用して実施される先進的かつ沖縄の特色を生かしたもののづくり事業又は沖縄で付加価値を付ける物流事業等に対し、設備投資や商品・技術開発等を総合的に支援	【参考指標】 事業化をしている補助事業者数:7事業者	事業化をしている補助事業者数:7事業者	達成	
税制等							
軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値	達成状況			
国際物流拠点産業集積地域	国税 71件(879百万円) 地方税 226件 (211百万円)	臨空・臨港型産業における新規立地企業数(累計) 260社 臨空・臨港型産業における雇用者数 5,400人	【H29年度】 臨空・臨港型産業における新規立地企業数(累計) 178社 臨空・臨港型産業における雇用者数 2,859人	未達成			
努力義務・配慮義務・特例措置							
沖縄法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)					

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-ア 沖縄のソフトパワーを活用した新事業・新産業の創出

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. スポーツ関連ビジネスモデル実施事業者数	32事業者	4事業者(H23)	22事業者(H29)	進展
2. 文化コンテンツ関連事業所数	258事業所	257事業所(H21)	261事業所(H28)	目標達成
3. 沖縄エステティック・スパ利用県外観光客市場規模(エステ・スパを行った人×総消費単価)	232億円	170億円(H24)	213.4億円(H30)	達成見込

背景・要因の分析

(1)スポーツ関連ビジネスモデル実施事業者数
【進展】

(2)文化コンテンツ関連事業所数
【目標達成】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組(事業年度)	事業の種類	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
芝人養成事業(H24～H28) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	222百万円 (178百万円)	スポーツキャンプ誘致におけるインフラ整備として、芝管理の専門知識と技術を兼ね備えた人材の養成を行う	【H28年度目標】 専門的管理技術を有する人材育成:5名	【H28年度実績】 専門的管理技術を有する人材育成:5名	達成
スポーツ関連産業振興戦略推進事業(H25～H29) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	218百万円 (168百万円)	スポーツ関連ビジネスモデル事業及びスポーツ関連ビジネス企画コンテストを実施する	【H29年度目標】 新たな産業創出件数 4件	【H29年度実績】 新たな産業創出件数 7件	達成
スポーツツーリズム戦略推進事業(H24～R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	618百万円 (494百万円)	スポーツを通じた観光誘客を推進するため、県内におけるスポーツイベントの創出及び定着化に向けた補助を行うとともに、沖縄で開催される国際スポーツ大会等への補助を行う	【H30年度目標】 スポーツイベント開催件数 3件	【H30年度】 スポーツイベント開催件数 4件	達成

(3)沖縄エステティック・スパ利用県外観光客市場規模(エステ・スパを行った人×総消費単価)
【達成見込】

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-ア 沖縄のソフトパワーを活用した新事業・新産業の創出

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
沖縄文化等コンテンツ産業創出支援事業 (H24～H29) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	187百万円 (149百万円)	沖縄の文化等を活用したコンテンツ制作プロジェクトに対して投資ファンドによる制作資金の供給及び制作段階に応じたハンズオン支援を行う	【H29年度目標】 有望なコンテンツの創出、プロデューサーの育成	【H29年度実績】 プロデューサーの育成 15名	達成	
文化資源を活用した新事業の創出 (H25～R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	889百万円 (719百万円)	文化資源を活用したコンテンツ及びビジネスの創造を図るため、県内事業者による文化資源を活用した新たな事業展開を支援する	【H30年度目標】 文化芸術活動数が前年度より増加した団体の割合 37.5%	【H30年度実績】 文化芸術活動数が前年度より増加した団体の割合 57.9%	達成	
アーツマネージャー育成事業(H25～H29) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	126百万円 (97百万円)	文化芸術に係るマネジメントに関する座学及び県内外の文化関連企業等へのOJT派遣を実施する	【H29年度目標】 県外文化芸術関係機関等への派遣人数 2名程度	【H29年度目標】 県外文化芸術関係機関等への派遣人数 2名	達成	
沖縄エステティック・スパ市場拡大支援事業 (H24～H26) (商工労働部)	県単事業		沖縄エステティック・スパの国内外における市場拡大を図るため、海外からの顧客にも対応できる人材育成、商品開発及びプロモーション活動を行う	【H26年度目標】 プロモーション開催件数 3件	【H26年度実績】 プロモーション開催件数 4件	達成	
ウェルネスツーリズム等の推進 (H29～R3) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金		ウェルネス・医療ツーリズム等に関連した事業に先進的に取り組む事業者等の支援を行う	【H30年度目標】 ※部局要確認	【H30年度実績】 ※部局要確認		

沖縄振興計画 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-ア 沖縄のソフトパワーを活用した新事業・新産業の創出

政策ツール					背景・要因の分析
税制等					
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況	
努力義務・配慮義務・特例措置					
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)			

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-イ 環境関連産業の戦略的展開

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. エネルギー関連産業において海外展開する企業数	1社	—	1社	目標達成

(1)エネルギー関連産業において海外展開する企業数【達成】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
沖縄ハワイクリーンエネルギー協力推進事業 (H28～R2)(商工労働部)	県ソフト交付金	268百万円 (214百万円)	県内エネルギー関連産業が、ハワイをはじめとする島嶼地域や、アジアへ展開するための支援やニーズ調査等を実施する	【H30年度目標】 ハワイ州との協力協定に関する委員会を開催 (委員会開催8回)	【H30年度実績】 ハワイ州との協力協定に関する委員会を開催 (委員会開催8回)	達成
島しょ型環境システム海外展開推進事業 (H24～H26)(商工労働部)	県ソフト交付金	79百万円 (63百万円)	県内で安定的に稼働している廃棄物や水処理等の島しょ型環境システムを海外展開しようとする県内環境関連企業を支援する。	【H26年度目標】 支援により、島しょ国等に展開する企業数 1件	【H26年度実績】 支援により、島しょ国等に展開する企業数 1件	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-ウ 海洋資源調査・開発の支援拠点形成

成果指標					背景・要因の分析	
成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	(1)沖縄県が実施する海洋資源に関する講習会・イベント等への累計参加者数 【進展遅れ】 (2)海洋資源利活用に向けた研究等への事業化累計支援数 【進展遅れ】	
1. 沖縄県が実施する海洋資源に関する講習会・イベント等への累計参加者数	21,600人	—	8,315人(H30)	進展遅れ		
2. 海洋資源利活用に向けた研究等への事業化累計支援数	5件	—	0件(H30)	進展遅れ		
政策ツール						
主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
海洋資源調査・開発支援拠点形成促進事業 (H25～R3) (商工労働部)	県事業 県単事業等	103百万円 (0百万円)	将来の海洋資源関連産業の創出に向けた人材の育成・啓発活動及び県民向けの周知広報等を実施	【H30年度目標】 人材育成・啓発活動に係るイベント等実施	【H30年度実績】 人材育成・啓発活動に係るイベント等実施	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-エ 金融関連産業の集積促進

成果指標						背景・要因の分析																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値(H33年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 経済金融活性化特別地区 立地企業数(金融関連企業)</td> <td>30社</td> <td>10社(H23)</td> <td>18社(H30)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>2. 経済金融活性化特別地区 立地企業雇用者数(金融関連企業)</td> <td>770人</td> <td>470人(H23)</td> <td>505人(H30)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値(H33年度)	基準値	実績値	達成状況	1. 経済金融活性化特別地区 立地企業数(金融関連企業)	30社	10社(H23)	18社(H30)	進展遅れ	2. 経済金融活性化特別地区 立地企業雇用者数(金融関連企業)	770人	470人(H23)	505人(H30)	進展遅れ	<p>(1)経済金融活性化特別地区 立地企業数(金融関連企業) 【進展遅れ】</p> <p>(2)経済金融活性化特別地区 立地企業雇用者数 【進展遅れ】</p>												
成果指標	目標値(H33年度)	基準値	実績値	達成状況																													
1. 経済金融活性化特別地区 立地企業数(金融関連企業)	30社	10社(H23)	18社(H30)	進展遅れ																													
2. 経済金融活性化特別地区 立地企業雇用者数(金融関連企業)	770人	470人(H23)	505人(H30)	進展遅れ																													
政策ツール																																	
<p>主な予算事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業・取組(事業年度)</th> <th>事業の種別</th> <th>事業費(うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>金融関連産業振興事業(H24~R3) (商工労働部)</td> <td>県事業 県単独</td> <td>17百万円 (0)</td> <td>経済金融活性化特別地区への金融関連産業の集積を図るため、企業誘致活動を行うほか、関係機関との連携・調整等を行う</td> <td>【H30年度】 特区内新規立地企業数(金融関連企業) 2社</td> <td>【H30年度】 特区内新規立地企業数(金融関連企業) 2社</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>金融関連産業集積推進事業(H25~R3) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>90百万円 (72百万円)</td> <td>キャッシュレス、仮想通貨、トランザクションレンジング等の新たな金融関連ビジネスの創出や実証活動を行う取組みに対し支援する</td> <td>【H30年度】 新たな金融ビジネスの創出、実証に対する検討</td> <td>【H30年度】 新たな金融ビジネスの創出、実証に対する検討を行った</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>金融投資環境PR(H24~R3) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>132百万円 (106百万円)</td> <td>国内外でのセミナー開催等により同特区の投資環境をPRするほか、企業訪問等の誘致活動を行う</td> <td>【H30年度】 首都圏等県外やアジア各地でのセミナー開催・展示会等参加 2カ所</td> <td>【H30年度】 首都圏等県外やアジア各地でのセミナー開催・展示会等参加 2カ所</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>						事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	金融関連産業振興事業(H24~R3) (商工労働部)	県事業 県単独	17百万円 (0)	経済金融活性化特別地区への金融関連産業の集積を図るため、企業誘致活動を行うほか、関係機関との連携・調整等を行う	【H30年度】 特区内新規立地企業数(金融関連企業) 2社	【H30年度】 特区内新規立地企業数(金融関連企業) 2社	達成	金融関連産業集積推進事業(H25~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	90百万円 (72百万円)	キャッシュレス、仮想通貨、トランザクションレンジング等の新たな金融関連ビジネスの創出や実証活動を行う取組みに対し支援する	【H30年度】 新たな金融ビジネスの創出、実証に対する検討	【H30年度】 新たな金融ビジネスの創出、実証に対する検討を行った	達成	金融投資環境PR(H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	132百万円 (106百万円)	国内外でのセミナー開催等により同特区の投資環境をPRするほか、企業訪問等の誘致活動を行う	【H30年度】 首都圏等県外やアジア各地でのセミナー開催・展示会等参加 2カ所	【H30年度】 首都圏等県外やアジア各地でのセミナー開催・展示会等参加 2カ所	達成
事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況																											
金融関連産業振興事業(H24~R3) (商工労働部)	県事業 県単独	17百万円 (0)	経済金融活性化特別地区への金融関連産業の集積を図るため、企業誘致活動を行うほか、関係機関との連携・調整等を行う	【H30年度】 特区内新規立地企業数(金融関連企業) 2社	【H30年度】 特区内新規立地企業数(金融関連企業) 2社	達成																											
金融関連産業集積推進事業(H25~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	90百万円 (72百万円)	キャッシュレス、仮想通貨、トランザクションレンジング等の新たな金融関連ビジネスの創出や実証活動を行う取組みに対し支援する	【H30年度】 新たな金融ビジネスの創出、実証に対する検討	【H30年度】 新たな金融ビジネスの創出、実証に対する検討を行った	達成																											
金融投資環境PR(H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	132百万円 (106百万円)	国内外でのセミナー開催等により同特区の投資環境をPRするほか、企業訪問等の誘致活動を行う	【H30年度】 首都圏等県外やアジア各地でのセミナー開催・展示会等参加 2カ所	【H30年度】 首都圏等県外やアジア各地でのセミナー開催・展示会等参加 2カ所	達成																											

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-エ 金融関連産業の集積促進

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
経済金融活性化特別地区における人材の育成・確保(H24～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	141百万円 (113百万円)	特区内企業就業者向けの人材育成支援や、大学生等の特区内企業への就業を促進する取組を実施する	【H30年度】 ・講座受講者の金融ビジネス知識が向上したか、アンケートによる回答 80%以上 ・マッチングイベント参加者等の内、特区内企業への就業者の数 2名以上 ・セミナーに参加した就業者の業務に生かせる知識が向上したか、アンケートによる回答 80%以上	【H30年度】 ・講座受講者の金融ビジネス知識が向上したか、アンケートによる回答 84% ・マッチングイベント参加者等の内、特区内企業への就業者の数 8名 ・セミナーに参加した就業者の業務に生かせる知識が向上したか、アンケートによる回答 100%	達成	
税制等							
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況			
経済金融活性化特別地区	国税 17件(298百万円) 地方税 27件(78百万円)	特区内の立地企業 情報通信関連企業 35社 金融関連企業 30社 特区内立地企業雇用者数 情報通信関連企業 924人 金融関連企業 770人	特区内の立地企業 情報通信関連企業 27社 金融関連企業 15社 特区内立地企業雇用者数 情報通信関連企業 599人 金融関連企業 483人	未達成			
努力義務・配慮義務・特例措置							
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)					
		・					
		・					

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-オ MICEを活用した産業振興とMICE関連産業の創出

成果指標						背景・要因の分析																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. MICE開催による経済波及効果(間接効果)</td> <td>506億円</td> <td>252億円(H28)</td> <td>291億円(H30)</td> <td>進展遅れ</td> <td rowspan="2"> (1)MICE開催による経済波及効果(間接効果) 【進展遅れ】 </td> </tr> <tr> <td>2. 沖縄MICEネットワーク会員数</td> <td>130団体</td> <td>0団体(H28)</td> <td>244団体(H30)</td> <td>目標達成</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況		1. MICE開催による経済波及効果(間接効果)	506億円	252億円(H28)	291億円(H30)	進展遅れ	(1)MICE開催による経済波及効果(間接効果) 【進展遅れ】	2. 沖縄MICEネットワーク会員数	130団体	0団体(H28)	244団体(H30)	目標達成																										
成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																												
1. MICE開催による経済波及効果(間接効果)	506億円	252億円(H28)	291億円(H30)	進展遅れ	(1)MICE開催による経済波及効果(間接効果) 【進展遅れ】																																											
2. 沖縄MICEネットワーク会員数	130団体	0団体(H28)	244団体(H30)	目標達成																																												
政策ツール																																																
主な予算事業 <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業・取組(事業年度)</th> <th>事業の種類</th> <th>事業費(うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>展示会、商談会、見本市の開催支援(H30~R2)(商工労働部)</td> <td>県事業ソフト交付金</td> <td>15百万円(12百万円)</td> <td>MICEを経済成長のプラットフォームとして活用するための推進体制構築と、展示会誘致、開催支援、関連する情報収集等を実施する</td> <td>【H30年度】主催者への誘致活動や展示会等の開催支援</td> <td>【H30年度実績】主催者への誘致活動や展示会等の開催支援</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>MICE産業人材の育成(H29~R3)(商工労働部、文化観光スポーツ部)</td> <td>県事業ソフト交付金</td> <td>17百万円(14万円)</td> <td>ホテル、旅行会社などMICE関連事業者を対象とした各種セミナーや実践的研修等により高度で専門的な人材を育成する</td> <td>【H30年度】MICEに関するセミナー・講座の開講</td> <td>【H30年度実績】MICE関連団体等を対象に、セミナーを県内6圏域で計21回開催した</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>MICE限定制度の導入検討(H30~R2)(商工労働部)</td> <td>県事業ソフト交付金</td> <td>15百万円(12百万円)</td> <td>展示会・商談会の開催時の関税等の手続きの簡素化、参加者の出入国手続きの迅速化に向けた制度の導入可能性を検討</td> <td>【H30年度】保税制度の調査</td> <td>【H30年度実績】保税制度の把握</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>主催者等とのマッチングイベント開催(H29~R3)(商工労働部、文化観光スポーツ部)</td> <td>県事業ソフト交付金</td> <td>7413百万円(5930百万円)</td> <td>展示会主催者等に対し沖縄のMICE開催環境をPRするとともに、県内での展示会等開催に向けた産業界の取組を促進する。</td> <td>【H30年度】沖縄のMICE開催環境のPR及び展示会等開催に向けた産業界の取組の促進</td> <td>【H30年度実績】国内市場14社、海外市場27社と県内事業者のマッチング及び国内外5都市での沖縄MICE開催環境についてのセミナーの実施</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>沖縄らしいMICEコンテンツの開発(H29~R3)(文化観光スポーツ部)</td> <td>県事業ソフト交付金</td> <td>1169百万円(935百万円)</td> <td>自然・文化・芸能など沖縄の魅力を生かした体験プログラムなど、沖縄オリジナルのMICE関連商品の開発を促進する</td> <td>【H30年度】MICEコンテンツ開発支援</td> <td>【H30年度実績】MICEコンテンツ開発支援数6件(3地域、3企業)</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>						事業・取組(事業年度)	事業の種類	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	展示会、商談会、見本市の開催支援(H30~R2)(商工労働部)	県事業ソフト交付金	15百万円(12百万円)	MICEを経済成長のプラットフォームとして活用するための推進体制構築と、展示会誘致、開催支援、関連する情報収集等を実施する	【H30年度】主催者への誘致活動や展示会等の開催支援	【H30年度実績】主催者への誘致活動や展示会等の開催支援	達成	MICE産業人材の育成(H29~R3)(商工労働部、文化観光スポーツ部)	県事業ソフト交付金	17百万円(14万円)	ホテル、旅行会社などMICE関連事業者を対象とした各種セミナーや実践的研修等により高度で専門的な人材を育成する	【H30年度】MICEに関するセミナー・講座の開講	【H30年度実績】MICE関連団体等を対象に、セミナーを県内6圏域で計21回開催した	達成	MICE限定制度の導入検討(H30~R2)(商工労働部)	県事業ソフト交付金	15百万円(12百万円)	展示会・商談会の開催時の関税等の手続きの簡素化、参加者の出入国手続きの迅速化に向けた制度の導入可能性を検討	【H30年度】保税制度の調査	【H30年度実績】保税制度の把握	達成	主催者等とのマッチングイベント開催(H29~R3)(商工労働部、文化観光スポーツ部)	県事業ソフト交付金	7413百万円(5930百万円)	展示会主催者等に対し沖縄のMICE開催環境をPRするとともに、県内での展示会等開催に向けた産業界の取組を促進する。	【H30年度】沖縄のMICE開催環境のPR及び展示会等開催に向けた産業界の取組の促進	【H30年度実績】国内市場14社、海外市場27社と県内事業者のマッチング及び国内外5都市での沖縄MICE開催環境についてのセミナーの実施	達成	沖縄らしいMICEコンテンツの開発(H29~R3)(文化観光スポーツ部)	県事業ソフト交付金	1169百万円(935百万円)	自然・文化・芸能など沖縄の魅力を生かした体験プログラムなど、沖縄オリジナルのMICE関連商品の開発を促進する	【H30年度】MICEコンテンツ開発支援	【H30年度実績】MICEコンテンツ開発支援数6件(3地域、3企業)	達成	(2)沖縄MICEネットワーク会員数 【達成】 (3)沖縄から輸出される飲食料品の輸出額 【達成】
事業・取組(事業年度)	事業の種類	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況																																										
展示会、商談会、見本市の開催支援(H30~R2)(商工労働部)	県事業ソフト交付金	15百万円(12百万円)	MICEを経済成長のプラットフォームとして活用するための推進体制構築と、展示会誘致、開催支援、関連する情報収集等を実施する	【H30年度】主催者への誘致活動や展示会等の開催支援	【H30年度実績】主催者への誘致活動や展示会等の開催支援	達成																																										
MICE産業人材の育成(H29~R3)(商工労働部、文化観光スポーツ部)	県事業ソフト交付金	17百万円(14万円)	ホテル、旅行会社などMICE関連事業者を対象とした各種セミナーや実践的研修等により高度で専門的な人材を育成する	【H30年度】MICEに関するセミナー・講座の開講	【H30年度実績】MICE関連団体等を対象に、セミナーを県内6圏域で計21回開催した	達成																																										
MICE限定制度の導入検討(H30~R2)(商工労働部)	県事業ソフト交付金	15百万円(12百万円)	展示会・商談会の開催時の関税等の手続きの簡素化、参加者の出入国手続きの迅速化に向けた制度の導入可能性を検討	【H30年度】保税制度の調査	【H30年度実績】保税制度の把握	達成																																										
主催者等とのマッチングイベント開催(H29~R3)(商工労働部、文化観光スポーツ部)	県事業ソフト交付金	7413百万円(5930百万円)	展示会主催者等に対し沖縄のMICE開催環境をPRするとともに、県内での展示会等開催に向けた産業界の取組を促進する。	【H30年度】沖縄のMICE開催環境のPR及び展示会等開催に向けた産業界の取組の促進	【H30年度実績】国内市場14社、海外市場27社と県内事業者のマッチング及び国内外5都市での沖縄MICE開催環境についてのセミナーの実施	達成																																										
沖縄らしいMICEコンテンツの開発(H29~R3)(文化観光スポーツ部)	県事業ソフト交付金	1169百万円(935百万円)	自然・文化・芸能など沖縄の魅力を生かした体験プログラムなど、沖縄オリジナルのMICE関連商品の開発を促進する	【H30年度】MICEコンテンツ開発支援	【H30年度実績】MICEコンテンツ開発支援数6件(3地域、3企業)	達成																																										

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(6) 沖縄の魅力や優位性を生かした新たな産業の創出
施策展開番号・名称	3-(6)-オ MICEを活用した産業振興とMICE関連産業の創出

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
沖縄MICEネットワークの活動支援(H28～) (文化観光スポーツ部)	県事業 ソフト交付金	3505百万円 (2804百万円)	沖縄MICE振興戦略を推進する産学官連携の中核機関として、沖縄MICEネットワークを設立した。部会、勉強会等を通して、誘致や受入に関する諸課題の解決を図る	【H30年度】 沖縄MICEネットワーク会員数 130団体	【H30年度】 沖縄MICEネットワーク会員数 244団体	達成

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備

成果指標						背景・要因の分析
成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	(1) 園芸品目の生産量 【進展遅れ】 (2) 拠点産地数 【進展遅れ】
1	園芸品目の生産量(野菜)	92,900トン	54,000トン(H22年)	58,025トン(H28年)	進展遅れ	
	園芸品目の生産量(花き)	499,000千本	331,000千本(H22年)	300,812千本(H28年)	進展遅れ	
	園芸品目の生産業(果樹)	20,500トン	15,800トン(H22年)	14,311.1トン(H28年度)	進展遅れ	
2	拠点産地数	150産地	94産地(H23年度)	120産地(H30年度)	進展遅れ	
3	さとうきびの生産量	85.1万トン	82.0万トン(H22年度)	74.3万トン(H30年度)	進展遅れ	
4	家畜頭数	155,885頭	162,157頭(H22年)	140,079頭(H30年)	進展遅れ	
5	特用林産物生産量	1,770トン	1,204トン(H22年)	1,295トン(H29年)	進展遅れ	
6	海面養殖業生産量	33,938トン	9,677トン(H22年)	23,527トン(H30年)	進 展	

政策ツール						
主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
園芸作物ブランド産地の育成(H24~R3) (農林水産部)	県、市町村等事業 県単事業、ソフト交付金	1,526百万円 (1,165百万円)	技術支援、生産条件整備等の取組を実施	【H30年度目標】 拠点産地育成数 88産地	【H30年度実績】 拠点産地育成数 87産地	概ね達成
災害に強い栽培施設の整備・高機能型栽培施設の導入推進(H24~R3) (農林水産部)	県、市町村等事業 ソフト交付金	9,632百万円 (5,750百万円)	高機能型栽培施設を導入し、より一層の生産量の増大や品質の高位平準化等を実施	【H30年度目標】 事業実施地区数 22地区	【H30年度実績】 事業実施地区数 19地区	概ね達成
マンゴー生産振興対策(H24~R3) (農林水産部)	県、市町村等事業 県単事業、ソフト交付金	214百万円 (168百万円)	マンゴー産地の生産施設等の整備、優良品種や新栽培技術の導入等を実施	【H30年度目標】 施設等整備地区数 1地区	【H30年度実績】 施設等整備地区数 4地区	達 成
生食用パインアップル生産振興対策(H24~R3) (農林水産部)	県、市町村等事業 県単事業、ソフト交付金	299百万円 (168百万円)	生食用パインアップルの産地化に向け、優良種苗の加速的増殖等の研究開発を実施	【H30年度目標】 苗の配布 1.4万本	【H30年度実績】 苗の配布 1.4万本	達 成
鳥獣被害防止総合対策事業(H24~R3) (農林水産部)	市町村等事業 各省計上	550百万円 (471百万円)	銃器、箱わな及び捕獲箱による個体数調整及び防鳥ネット、進入防止柵等の整備を実施	【H30年度目標】 被害額 149,674千円	【H30年度実績】 被害額 83,569千円	達 成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(3) さとうきびの生産量 【進展遅れ】 (4) 家畜頭数 【進展遅れ】 (5) 特用林産物生産量 【進展遅れ】 (6) 海面養殖業生産量 【進展】
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
さとうきび生産対策 (H24～R3) (農林水産部)	県、市町村事業 県単事業	780百万円 (一百万円)	高性能農業機械導入の補助、脱葉施設等の共同利用施設の補助を実施	【H30年度目標】 ハーベスタ等整備地区数 20地区	【H30年度実績】 ハーベスタ等整備地区数 44地区	達成	
肉用牛群改良基地育成 事業(H24～R3) (農林水産部)	県単事業	477百万円	優秀な県種雄牛を選定する。	【H30年度目標】 種雄牛選抜頭数 2頭	【H30年度】 種雄牛選抜頭数 2頭	達成	
種豚改良供給対策 (H24～R3) (農林水産部)	県単事業	402百万円 (14百万円)	ランドレース種、大ヨークシャー種及びデュロック種の改良・維持・増殖を行う。	【H30年度目標】 種豚生産頭数 180頭	【H30年度】 種豚生産頭数 148頭	概ね達成	
特用林産推進事業 (H24～R3) (農林水産部)	県単事業	15百万円	きのこや木炭等の生産量拡大等を図るため、需給動態調査や生産等技術指導等を行う。	【H30年度目標】 きのこ類等生産量 1,600トン	【H30年度】 きのこ類等生産量 1,295トン	概ね達成	
養殖業の振興 (H24～R3) (農林水産部)	県単事業	548百万円	モズク養殖技術の指導および放流・養殖用のハマフエフキ、ヤイトハタ、ヒメジャコ等の種苗を生産する。	【H30年度目標】 -	【H30年度】 ハタ類等養殖用種苗における養殖業者の要望に対する配布割合 100%	達成	
優良雌牛導入支援 (H24～R3) (複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	1,507百万円 (687百万円)	繁殖雌牛の生産基盤の拡充・強化を図るため、優良繁殖雌牛の導入に対する支援を行う。	優良繁殖雌牛の導入頭数 優良雌牛導入率等	【H24～H29年度実績】 達成市町村の割合90%	達成	
台風等対策のためのハウス導入支援 (H24～H29) (複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	715百万円 (339百万円)	台風等の自然災害に強い耐候性野菜栽培施設(パイプハウス)の設置に係る支援を行う。	耐候性ハウスの整備件数・面積等	【H24～H29年度実績】 達成市町村の割合65%	進展	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-ア おきなわブランドの確立と生産供給体制の整備

政策ツール					背景・要因の分析
税制等					
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況	
努力義務・配慮義務・特例措置					
沖縄法条文番号・見出し		実施主体	成果(例)		

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-イ 流通・販売・加工対策の強化

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1 中央卸売市場の取扱量(青果)	66,683トン	74,428トン(H19年)	55,574トン(H30年)	進展遅れ
	中央卸売市場の取扱量(花き)	59,680千本	64,677千本(H19年)	39,579千本(H30年)
2 水産物卸売市場の取扱量	15,157トン	14,228トン(H22年)	14,665トン(H29年)	進展遅れ
3 全国シェアが上位3位以内の県産農産物の品目数	20品目	14品目(H22年度)	19品目(H30年度)	達成見込み
4 食肉加工施設における処理頭数	1,912頭/日	1,548頭/日(H22年度)	1,430頭/日(H30年度)	進展遅れ
5 甘しや糖の産糖量	104,450トン	96,608トン(H22年度)	83,996トン(H30年度)	進展遅れ
6 「おきなわ食材の店」登録店舗数	340店	100店(H22年度)	286店(H30年度)	達成見込み
7 県産木材の供給量	6,514m ³	5,812m ³ (H21年度)	8,728m ³ (H29年度)	目標達成

背景・要因の分析

- (1) 中央卸売市場の取扱量
【進展遅れ】
- (2) 水産物卸売市場の取扱量
【進展遅れ】
- (3) 全国シェアが上位3位以内の県産農産物の品目数
【達成見込み】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
農林水産物流通条件不利性解消事業(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	16,946百万円 (13,548百万円)	本土向けに出荷する農林水産物の輸送コストを直近他県と同一条件になるよう補助を実施	【H30年度目標】 出荷団体の県外出荷量: 69,000トン	【H30年度実績】 出荷団体の県外出荷量: 65,100トン	概ね達成
中央卸売市場活性化事業(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	610百万円 (488百万円)	卸売市場域内に冷蔵配送センターを整備し、生鮮食料品等の品質管理の向上を実施	【H27年度目標】 冷蔵配送センターの整備	【H27年度実績】 冷蔵配送センターの整備完了	達成
新市場開設に向けた取り組み(H27~R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	45百万円 (百万円)	第3種漁港に流通拠点として高度衛生管理型荷さばき施設等を整備	【H30年度目標】 市場関連施設配置構想の策定	【H30年度実績】 市場関連施設配置構想の策定	達成
県産農林水産物の戦略的かつ多様なマーケティング(H29~R1) (農林水産部)	県事業 一括計上	155百万円 (76百万円)	県内農林水産物を国内外の大消費地において多様なプロモーション活動を実施	【H30年度目標】 プロモーション実施回数 10回	【H30年度実績】 プロモーション実施回数 40回	達成
分蜜糖振興対策(H24~R3) (農林水産部)	県、団体等事業 ソフト交付金	8,691百万円 (6,953百万円)	気象災害糖影響緩和対策や製造合理化対策などに必要な支援措置を実施	【H30年度目標】 分蜜糖製造事業者の経営安定への支援 9工場	【H30年度実績】 分蜜糖製造事業者への経営安定への支援 9工場	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-イ 流通・販売・加工対策の強化

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							<p>(4) 食肉加工施設における処理頭数 【進展遅れ】</p> <p>(5) 甘しゅ糖の産糖量 【進展遅れ】</p> <p>(6) 「おきなわ食材の店」登録店舗数 【達成見込み】</p> <p>(7) 県産木材の供給量 【進展遅れ】</p>
事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
含蜜糖振興対策 (H24～R3) (農林水産部)	県、団体等事業 ソフト交付金	25,741百万円 (18,355百万円)	小規模離島など諸条件が不利な地域にある含蜜糖製造事業者に対し、製造コスト等の助成や施設整備を実施	【H30年度目標】 経営安定対策支援事業者数 8工場	【H30年度実績】 経営安定対策支援事業者数 8工場	達成	
地産地消に取り組む飲食店等の拡大 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	154百万円 (0円)	県産農林水産物を積極的に活用している飲食店等を「おきなわ食材の店」としての登録支援を実施	【H30年度目標】 「おきなわ食材の店」登録店舗数 268店	【H30年度実績】 「おきなわ食材の店」登録店舗数 286店	達成	
県産木材のブランド化による需要拡大 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	48百万円 (0円)	県産木材の認知度向上等に向け、普及プロモーション業務、民間の活力を用いた新製品開発を実施	【H30年度目標】 県産木材の供給量 6,303m ³	【H30年度実績】 県産木材の供給量 8,728m ³	達成	
生鮮水産物不利性解消事業((H25～R3) (複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	60百万円 (17百万円)	離島から沖縄本島へ出荷する生鮮水産物の空路輸送に対して支援を行う	沖縄本島への生鮮水産物出荷量等	【H25～H29年度】 達成市町村の割合67%	進展	
農水産業振興戦略構築及び拠点施設整備事業 (H25～H29) (うるま市)	市町村事業 ソフト交付金	1,445百万円 (1,156百万円)	農水産物の加工・流通施設、直売所及びレストラン機能等を併せ持つ複合施設を整備する。	【H29年度目標】 建築1期工事・外構 1期工事の完了	【H29年度実績】 建築1期工事・外構 1期工事の完了	達成	
やんばる3村観光連携拠点施設整備事業(H26～H27) (国頭村)	市町村事業 (沖縄北部連携促進特別振興事業費)	638百万円 (511百万円)	やんばる3村の観光振興のため、観光案内や特産品の加工・販売・展示、イベントを行う「観光連携拠点施設」を整備	①施設利用者:130千人/年、②入居事業者数:5事業者、③雇用者数:23人	【H29年度実績】 ①80千人、②8事業者、③18人 【H30年度実績】 ①79千人、②7事業者、③17人	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-イ 流通・販売・加工対策の強化

政策ツール	背景・要因の分析																											
<div style="background-color: #cccccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">税制等</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr style="background-color: #4CAF50; color: white;"> <th style="width: 20%;">軽減措置の名称(対象年度)</th> <th style="width: 15%;">適用数量・金額 (24～29年度)</th> <th style="width: 20%;">目標値(R3年度)</th> <th style="width: 20%;">実績値(29年度)</th> <th style="width: 25%;">達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table> <div style="background-color: #cccccc; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">努力義務・配慮義務・特例措置</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #C08000; color: white;"> <th style="width: 10%;">沖振法条文番号・見出し</th> <th style="width: 15%;">実施主体</th> <th style="width: 75%;">成果(例)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </tbody> </table>	軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況											沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)										This area is currently blank in the provided image
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況																								
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)																										

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-ウ 農林水産物の安全・安心の確立

成果指標					背景・要因の分析																																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 環境保全型農業に取り組む農家数</td> <td>1,300件</td> <td>704件(H23年)</td> <td>1,084件(H30年)</td> <td>達成見込み</td> </tr> <tr> <td>2 GAP導入産地数</td> <td>54産地</td> <td>4産地(H22年度)</td> <td>45産地(H30年)</td> <td>達成見込み</td> </tr> <tr> <td>3 総合的病害虫防除体系が確立された作物数</td> <td>5品目</td> <td>1品目(H23年)</td> <td>4品目(H30年度)</td> <td>達成見込み</td> </tr> <tr> <td>4 生鮮食品表示の未表示店舗の割合</td> <td>5.0%</td> <td>20.9%(H23年度)</td> <td>5.2%(H30年度)</td> <td>達成見込み</td> </tr> </tbody> </table>					成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	1 環境保全型農業に取り組む農家数	1,300件	704件(H23年)	1,084件(H30年)	達成見込み	2 GAP導入産地数	54産地	4産地(H22年度)	45産地(H30年)	達成見込み	3 総合的病害虫防除体系が確立された作物数	5品目	1品目(H23年)	4品目(H30年度)	達成見込み	4 生鮮食品表示の未表示店舗の割合	5.0%	20.9%(H23年度)	5.2%(H30年度)	達成見込み	<p>(1) 環境保全型農業に取り組む農家数 【達成見込み】</p> <p>(2) GAP導入産地数 【達成見込み】</p>																																		
成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																																												
1 環境保全型農業に取り組む農家数	1,300件	704件(H23年)	1,084件(H30年)	達成見込み																																																												
2 GAP導入産地数	54産地	4産地(H22年度)	45産地(H30年)	達成見込み																																																												
3 総合的病害虫防除体系が確立された作物数	5品目	1品目(H23年)	4品目(H30年度)	達成見込み																																																												
4 生鮮食品表示の未表示店舗の割合	5.0%	20.9%(H23年度)	5.2%(H30年度)	達成見込み																																																												
政策ツール																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">主な予算事業</th> </tr> <tr> <th>事業・取組 (事業年度)</th> <th>事業の種別</th> <th>事業費 (うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>持続的農業の推進 (H28～R3) (農林水産部)</td> <td>県事業 県単事業</td> <td>94百万円 (24百万円)</td> <td>沖縄県エコファーマー認定制度、沖縄県特別栽培農産物認証制度、有機JAS認証制度のPRを実施</td> <td>【H30年度目標】 GAP導入産地数 43産地</td> <td>【H30年度実施】 GAP導入産地数 45産地</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>地力増強対策事業 (H24～R3) (農林水産部)</td> <td>県事業 県単事業</td> <td>81百万円 (13百万円)</td> <td>環境保全型農業を推進するため、エコファーマー認定、特別栽培農産物認証の推進を実施</td> <td>【H30年度目標】 環境保全型農業に取り組む農家数 1,120件</td> <td>【H30年度実施】 環境保全型農業に取り組む農家数 1,084件</td> <td>概ね達成</td> </tr> <tr> <td>米トレーサビリティの推進(H24～R3) (農林水産部)</td> <td>県事業 県単事業</td> <td>百万円 (百万円)</td> <td>米穀の安全・安心を確保するため、米トレーサビリティ制度の普及啓発を実施</td> <td>【H30年度目標】 食品関連事業者に対する説明会 5回</td> <td>【H30年度実施】 食品関連事業者に対する説明会 16回</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>食鳥処理施設の整備 (H28～R1) (農林水産部)</td> <td>県、市町村等事業 ソフト交付金</td> <td>3,579百万円 (2,863百万円)</td> <td>県産食肉等の信頼を確保するため、HACCP対応型の食鳥処理施設を整備。</td> <td>【H30年度目標】 食鳥処理施設の整備</td> <td>【H30年度実施】 食鳥処理施設の整備 (工事実施中)</td> <td>概ね達成</td> </tr> <tr> <td>農薬安全対策事業 (H24～R3) (農林水産部)</td> <td>県事業 各省計上</td> <td>24百万円 (12百万円)</td> <td>農薬販売事業者・防除業者・農作物生産者に対して農薬適正使用講習会や立入検査を実施</td> <td>【H30年度目標】 農薬販売所の立入検査件数 —</td> <td>【H30年度実施】 農薬販売所の立入検査件数 140件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>総合的病害虫管理技術推進事業 (H24～R3) (農林水産部)</td> <td>県、団体事業等 各省計上</td> <td>147百万円 (80百万円)</td> <td>農薬の使用を節減した環境保全型農業を推進するため、IPMの考え方に基づいた防除体系を確立</td> <td>【H30年度目標】 総合的病害虫技術体系が確立した作物数(累計) 4品目</td> <td>【H30年度実施】 総合的病害虫技術体系が確立した作物数(累計) 4品目</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>							主な予算事業							事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	持続的農業の推進 (H28～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	94百万円 (24百万円)	沖縄県エコファーマー認定制度、沖縄県特別栽培農産物認証制度、有機JAS認証制度のPRを実施	【H30年度目標】 GAP導入産地数 43産地	【H30年度実施】 GAP導入産地数 45産地	達成	地力増強対策事業 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	81百万円 (13百万円)	環境保全型農業を推進するため、エコファーマー認定、特別栽培農産物認証の推進を実施	【H30年度目標】 環境保全型農業に取り組む農家数 1,120件	【H30年度実施】 環境保全型農業に取り組む農家数 1,084件	概ね達成	米トレーサビリティの推進(H24～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	百万円 (百万円)	米穀の安全・安心を確保するため、米トレーサビリティ制度の普及啓発を実施	【H30年度目標】 食品関連事業者に対する説明会 5回	【H30年度実施】 食品関連事業者に対する説明会 16回	達成	食鳥処理施設の整備 (H28～R1) (農林水産部)	県、市町村等事業 ソフト交付金	3,579百万円 (2,863百万円)	県産食肉等の信頼を確保するため、HACCP対応型の食鳥処理施設を整備。	【H30年度目標】 食鳥処理施設の整備	【H30年度実施】 食鳥処理施設の整備 (工事実施中)	概ね達成	農薬安全対策事業 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 各省計上	24百万円 (12百万円)	農薬販売事業者・防除業者・農作物生産者に対して農薬適正使用講習会や立入検査を実施	【H30年度目標】 農薬販売所の立入検査件数 —	【H30年度実施】 農薬販売所の立入検査件数 140件	達成	総合的病害虫管理技術推進事業 (H24～R3) (農林水産部)	県、団体事業等 各省計上	147百万円 (80百万円)	農薬の使用を節減した環境保全型農業を推進するため、IPMの考え方に基づいた防除体系を確立	【H30年度目標】 総合的病害虫技術体系が確立した作物数(累計) 4品目	【H30年度実施】 総合的病害虫技術体系が確立した作物数(累計) 4品目	達成	<p>(3) 総合的病害虫防除体系が確立された作物数 【達成見込み】</p>	
主な予算事業																																																																
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況																																																										
持続的農業の推進 (H28～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	94百万円 (24百万円)	沖縄県エコファーマー認定制度、沖縄県特別栽培農産物認証制度、有機JAS認証制度のPRを実施	【H30年度目標】 GAP導入産地数 43産地	【H30年度実施】 GAP導入産地数 45産地	達成																																																										
地力増強対策事業 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	81百万円 (13百万円)	環境保全型農業を推進するため、エコファーマー認定、特別栽培農産物認証の推進を実施	【H30年度目標】 環境保全型農業に取り組む農家数 1,120件	【H30年度実施】 環境保全型農業に取り組む農家数 1,084件	概ね達成																																																										
米トレーサビリティの推進(H24～R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	百万円 (百万円)	米穀の安全・安心を確保するため、米トレーサビリティ制度の普及啓発を実施	【H30年度目標】 食品関連事業者に対する説明会 5回	【H30年度実施】 食品関連事業者に対する説明会 16回	達成																																																										
食鳥処理施設の整備 (H28～R1) (農林水産部)	県、市町村等事業 ソフト交付金	3,579百万円 (2,863百万円)	県産食肉等の信頼を確保するため、HACCP対応型の食鳥処理施設を整備。	【H30年度目標】 食鳥処理施設の整備	【H30年度実施】 食鳥処理施設の整備 (工事実施中)	概ね達成																																																										
農薬安全対策事業 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 各省計上	24百万円 (12百万円)	農薬販売事業者・防除業者・農作物生産者に対して農薬適正使用講習会や立入検査を実施	【H30年度目標】 農薬販売所の立入検査件数 —	【H30年度実施】 農薬販売所の立入検査件数 140件	達成																																																										
総合的病害虫管理技術推進事業 (H24～R3) (農林水産部)	県、団体事業等 各省計上	147百万円 (80百万円)	農薬の使用を節減した環境保全型農業を推進するため、IPMの考え方に基づいた防除体系を確立	【H30年度目標】 総合的病害虫技術体系が確立した作物数(累計) 4品目	【H30年度実施】 総合的病害虫技術体系が確立した作物数(累計) 4品目	達成																																																										

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-ウ 農林水産物の安全・安心の確立

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
病虫害総合防除対策事業(H24~R3) (農林水産部)	県事業 各省計上	216百万円 (187百万円)	農産物安定生産のため、 進入病虫害のまん延防止 対策を行う。	【H30年度目標】 対象病虫害の発生件数 -	【H30年度実施】 対象病虫害の発生件数 0件	達成
特殊病虫害特別防除事業(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	9,930百万円 (7,352百万円)	特定病虫害の侵入警戒調査、 進入防止防除対策、根 絶防除対策等を実施	【H30年度目標】 ウリミバエ防除等回数 -	【H30年度実施】 ウリミバエ防除等回数 157回	達成
特定家畜伝染病発生防止対策(H24~R3) (農林水産部)	県事業 各省計上	584百万円 (234百万円)	特定家畜伝染病が発生した 際に迅速かつ円滑な防疫 対応を実施するため実 働演習を実施する。	【H30年度目標】 防疫実働演習の実施 4回	【H30年度実施】 防疫実働演習の実施 3回	概ね達成
食品表示適正化等推進事業 (H24~R3) (農林水産部)	県事業 県単事業	40百万円 (百万円)	食品表示法に基づく食品 表陣巡回調査、指導を 実施するとともに、食品 表示講習会を開催する。	【H30年度目標】 生鮮食品表示の未表示 店舗の割合9.8%	【H30年度実施】 生鮮食品表示の未表示 店舗の割合5.2%	達成

(4)生鮮食品表示の未表示店舗の割合
【達成】

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24~29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-エ 農林漁業の担い手の育成・確保及び経営安定対策等の強化

成果指標						背景・要因の分析
成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	
1	農業就業人口	20,300人	22,575人(H22年)	19,916人(H27年)	進展遅れ	(1) 農業就業人口 【進展遅れ】
2	漁業就業者数	3,790人	3,929人(H22年)	3,731人(H27年)	進展遅れ	
3	新規就農者数(累計)	3,000人	244人(H22年)	2,331人(H30年)	達成見込み	(2) 漁業就業者数 【進展遅れ】
4	認定農業者数(累計)	3,850経営体	3,045経営体(H22年度)	3,941経営体(H30年度)	目標達成	
5	耕作放棄地解消面積(解消率)	700ha (100%)	140ha(H22年) (20%)	347ha(H30年) (50%)	進展遅れ	
6	農業共済加入率(畑作物共済)	60.0%	39.0%(H22年)	49.5%(H30年)	進展	(3) 新規就農者数(累計) 【達成見込み】
	農業共済加入率(園芸施設共済)	60.0%	15.8%(H22年)	19.8%(H30年)	進展遅れ	

政策ツール						
主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種類別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
担い手育成・確保 (H24～R3) (農林水産部)	県、団体等事業 ソフト交付金、各 省計上	6,757 百万円 (6,270百万円)	就農5年未満の新規就農者等に対する農業用機械等の助成支援等を実施	【H30年度目標】 新規就農者(累計) 2,100人	【H30年度実施】 新規就農者(累計) 2,331人	達成
次代の農業者育成 (H24～R3) (農林水産部)	県単事業	436百万円 (6百万円)	農業大学校において、次代の農業及び農村社会を担う経営感覚の優れた農業者を育成	【H30年度目標】 卒業生就農率 66.7%	【H30年度実施】 卒業生就農率 66.7%	概ね達成
地域農業経営支援整備事業 (H24～R3) (農林水産部)	県、団体等事業 各省計上	5,723百万円 (5,159百万円)	農業経営の規模拡大や多角化・複合化等に取り組む際に必要となる生産施設等の整備を支援	【H30年度目標】 事業実施地区数 5地区	【H30年度実施】 事業実施地区数 4地区	概ね達成
漁業後継者の確保・育成の推進 (H27～R3) (農林水産部)	県、団体等事業 ソフト交付金	173百万円 (173百万円)	先進的な技術及び知識の普及を推進するとともに、漁業担い手を育成	【H30年度目標】 少年水産教室の開催数 1回	【H30年度実施】 少年水産教室の開催数 12回	達成
農地中間管理機構事業 (H26～R3) (農林水産部)	県、団体等事業 各省計上	455百万円 (451百万円)	(公財)沖縄県農業振興公社を農地中間管理機構に指定し、農地集積・集約化を推進	【H30年度目標】 担い手への農地集積	【H30年度実施】 担い手への農地集積面積割合:35.8%	達成
耕作放棄地対策事業(H24～R3) (農林水産部)	県、団体等事業 各省計上 県単等	659百万円 (659百万円)	耕作放棄地解消のための再生作業、土作り等の取組を支援	【H30年度目標】 耕作放棄地解消面積 422ha	【H30年度実施】 耕作放棄地解消面積 347ha	進展

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-エ 農林漁業の担い手の育成・確保及び経営安定対策等の強化

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
中山間地域等直接支払事業(H24～R3) (農林水産部)	県、市町村事業 各省計上	801百万円 (538百万円)	地形等による不利性を補填するため、「耕作放棄の防止」等の活動を助成	【H30年度目標】 ・耕作放棄地解消面積 422ha ・中山間地域等直接支払 取組面積 4,438ha	【H30年度実施】 耕作放棄地解消面積 347ha ・中山間地域等直接支 払取組面積 4,439ha	概ね達成
経営構造対策推進事業 (H24～R3) (農林水産部)	県、団体事業 県単等	825百万円	担い手となる経営体を育成し、事業実施後の着実な効果発現等に係わる支援体制の整備を実施	【H30年度目標】 事業実施地区数 41	【H30年度実施】 事業実施地区数 41	達成
沖縄型農業共済制度推進事業(H24～R3) (農林水産部)	県、組合事業 ソフト交付金	773百万円 (618百万円)	農業共済加入率を向上させるため、農業共済組合が行う加入促進活動の支援を実施	【H30年度目標】 ①農業共済加入率(畑作物共済) 53.5% ②農業共済加入率(園芸施設共済) 38.8%	【H30年度実施】 ①農業共済加入率(畑作物共済) 49.5% ②農業共済加入率(園芸施設共済) 19.8%	①概ね達成 ②進展遅れ
八重瀬町「農と緑」地域活性化推進事業 (H26～H29)(八重瀬町)	市町村事業 ソフト交付金	196百万円 (156百万円)	農業後継者や新規就農者の育成を図るため、八重瀬町種苗センターを整備する	【H29年度目標】 八重瀬町種苗センターの整備完了	【H29年度実績】 八重瀬町種苗センターの整備完了	達成
沖縄製糖業体制強化対策事業(H30～) (内閣府)	国直轄事業	130百万円 (102百万円)	製糖業を担う労働力の確保が困難になっていることから、さとうきび産地が安心して、生産振興に取り組めるよう、製糖事業者の安定操業を可能とする体質強化のための事業を実施	「21世紀農林水産業振興計画のさとうきび生産量の目標(33年度)851千t(=原料処理量)	【H30年度実績】 743千t(=原料処理量)	概ね達成

(4) 認定農業者数(累計)
【達成】

(5) 耕作放棄地解消面積
【進展遅れ】

(6) 農業共済加入率
【進展遅れ】

努力義務・配慮義務・特例措置

	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-オ 農林水産技術の開発と普及

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1 品種登録数	41件	26件(H23年度)	38件(H30年度)	達成見込み
2 農林水産技術の試験研究機関による特許等出願件数(累計)	35件	24件(H23年度)	30件(H30年度)	進展遅れ
3 生産現場等への普及に移す研究成果数	650件	64件(H23年度)	456件(H30年度)	達成見込み
4 技術普及農場の設置数(累計)	830件	70件(H23年度)	634件(H30年度)	達成見込み

背景・要因の分析

- (1) 品種登録数
【達成見込み】
- (2) 農林水産技術の試験研究機関による特許等出願件数
【進展遅れ】
- (3) 生産現場等への普及に移す研究成果数
【達成見込み】
- (4) 技術普及農場の設置数
【達成見込み】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
島嶼を支える作物生産技術高度化事業(H24～R3) (農林水産部)	県ソフト交付金	446百万円 (357百万円)	島嶼地域の持続的な農業生産に向け、低コストかつ安定生産技術開発を実施	【H30年度目標】 技術開発数 1件	【H30年度実績】 技術開発数 1件	達成
先端技術を結集した園芸品目競争力強化事業(H24～R3) (農林水産部)	県ソフト交付金	1,206百万円 (965百万円)	これまでに培った先端技術を結集し、沖縄園芸作物のオンデマンド育種の実用化と安定供給に向けた生産技術開発を実施	【H30年度目標】 技術開発数 2件	【H30年度実績】 技術開発数 2件	達成
イネヨトウの交信かく乱法による防除技術普及事業(H24～H30) (農林水産部)	県ソフト交付金	746百万円 (595百万円)	さとうきびを食害するイネヨトウに対する交信かく乱技術の普及及び低コスト化技術開発を実施	【H30年度目標】 -	【H30年度実績】 試験研究の実施	達成
気候変動に適應した果樹農業技術開発事業(H25～R3) (農林水産部)	県ソフト交付金	337百万円 (270百万円)	気候変動に對應した果樹品種及び安定生産技術の開発等を実施	【H30年度目標】 技術開発数 2件	【H30年度実績】 技術開発数 12件	達成
沖縄農業を先導する育種基盤技術開発事業(H24～R3) (農林水産部)	県単事業	52百万円 (-)	戦略品目であるパインアップル、カンショ、サトウキビ、ゴーヤ、キク等において基盤技術開発を実施	【H30年度目標】 技術開発数 10件	【H30年度実績】 技術開発数 30件	達成
沖縄アグー豚肉質向上推進事業(H25～R3) (農林水産部)	県ソフト交付金	230百万円 (184百万円)	DNAチップを活用して効率的な育種改良を推進。	【H30年度目標】 DNAチップによる沖縄アグー豚の肉質能力評価数 300頭	【H30年度実績】 DNAチップによる沖縄アグー豚の肉質能力評価数 350頭	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-オ 農林水産技術の開発と普及

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
リュウキュウマツを天敵で守る技術開発事業 (H29～R3) (農林水産部)	県 ソフト交付金	76百万円 (61百万円)	リュウキュウマツを松くい虫から守るため、天敵昆虫を利用した農薬を使用しない技術開発を行う。	【H30年度目標】 技術開発数 4件	【H30年度実績】 技術開発数 3件	概ね達成
オキナワモズクの生産底上げ技術開発事業 (H29～R3) (農林水産部)	県 ソフト交付金	70百万円 (56百万円)	モズク生育不良の「芽出し不良」「芽落ち」の環境要因を特定し、養殖技術を開発する。	【H30年度目標】 技術開発 -	【H30年度実績】 技術開発 1件	達成
おきなわ産ミーバイ養殖推進事業(H27～R3) (農林水産部)	県 ソフト交付金	352百万円 (282百万円)	ハタ類の導入に向け、大型親魚水槽を用いた安定的に受精卵を得られる産卵誘発技術を開発する。	【H30年度目標】 技術開発数 3件	【H30年度実績】 技術開発数 3件	達成
水産業発展のための技術開発推進(H24～R3) (農林水産部)	県 ソフト交付金	193百万円 (154百万円)	循環式親魚養成・育苗生産技術を新たに開発するとともに、陸上養殖技術を推進する。	【H30年度目標】 養殖技術の開発 -	【H30年度実績】 養殖技術の開発 実施中	達成
農業改良普及活動 (H24～H31) (農林水産部)	県 国庫	313百万円 (247百万円)	農業者や集落営農等に対する支援や農業技術情報提供	【H30年度目標】 講習会等の実施:930回 展示ほの設置数:10カ所	【H30年度実績】 講習会等の実施:981回 展示ほの設置数:10カ所	達成

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-カ 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備

成果指標	背景・要因の分析
------	----------

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況		
1 農業用水源施設整備量(整備率)	26,700ha (69%)	22,953ha(H22年度) (56.5%)	24,133.4ha(H30年度) (62.5%)	進展遅れ	(1) 農業用水源施設整備量 【進展遅れ】	
2 かんがい施設整備量(整備率)	21,600ha (56%)	17,107ha(H22年度) (42.1%)	18,942.0ha(H30年度) (49.1%)	進展遅れ		
3 ほ場整備量(整備率)	21,600ha (66%)	19,043ha(H22年度) (54.4%)	20,614.5ha(H30年度) (62.8%)	進展		
4 造林面積	5,346ha	4,906ha(H22年度)	5,194ha(H30年度)	進展		(2) かんがい施設整備量 【進展遅れ】
5 流通拠点漁港の陸揚岸壁の耐震化量(整備率)	1,470m (85%)	902m(H22年度) (52%)	1,384m(H30年度) (80%)	達成見込み		
6 漁船が台風時に安全に避難できる岸壁整備量(整備率)	5,918m (75%)	3,478m(H22年度) (611%)	5,808m(H30年度) (73%)	達成見込み		
7 更新整備された浮魚礁	71基	0基(H22年度)	56基(H30年度)	達成見込み		

政策ツール	(3) ほ場整備量 【進展】
-------	-------------------

主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
国営かんがい排水事業 (H24~R3) (農林水産部)	国事業 内閣府計上	38,250百万円 (国直轄)	水源の乏しい地域において地下ダムや貯水池等の新規水源施設や基幹的な農業水利施設の整備を実施	(調整中)	(調整中)	(調整中)
県営かんがい排水事業 (H24~R3) (農林水産部)	県事業 ハード交付金、 内閣府計上	46,109百万円 (36,884百万円)	かんがい用の水源の整備や田畑へのかんがい施設の整備を実施	【H30年度目標】 かんがい施設整備量 -	【H30年度実績】 かんがい施設整備 107.8ha	-
県営畑地帯総合整備事業 (H24~R3) (農林水産部)	県事業 ハード交付金、 内閣府計上	15,218百万円 (11,413百万円)	不整形な田畑の整形や集積化、かんがい用の施設整備などを実施	【H30年度目標】 ほ場整備量 -	【H30年度実績】 ほ場整備量 38.0ha	-
経営体育成基盤整備事業 (H24~R3) (農林水産部)	県事業 ハード交付金、 内閣府計上	1,798百万円 (1,348百万円)	不整形な田畑の整形や集積化、かんがい用の施設整備などを実施	【H30年度目標】 ほ場整備量 -	【H30年度実績】 ほ場整備量 10.0ha	-
農山漁村活性化対策整備事業 (H24~R1) (農林水産部)	県、市町村等 事業 ハード交付金	25,225百万円 (20,180百万円)	不整形な田畑の整形や集積化、かんがい用の施設整備などを実施	【H30年度目標】 かんがい施設整備量 -	【H30年度実績】 かんがい施設整備量 51.8ha	-
農業基盤整備促進事業 (H24~R3) (農林水産部)	県、市町村等 事業 ハード交付金、 内閣府計上	12,083百万円 (9,661百万円)	担い手への農地集積を加速化するため、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備を実施	【H30年度目標】 区画整理、農業用水源及びかんがい施設等の整備補助 -	【H30年度実績】 区画整理、農業用水源及びかんがい施設等の整備補助 35地区	-
造林事業 (H24~R3) (農林水産部)	県、市町村等 事業 ハード交付金、 内閣府計上	2,301百万円 (1,530百万円)	木材生産及び水土保全その他の森林の持つ多面的機能の高度発揮のため、造林を実施	【H30年度目標】 造林面積44ha	【H30年度実績】 造林面積35ha	概ね達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-カ 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
水産生産基盤整備事業 (H24～) (農林水産部)	県、市町村等事業 内閣府計上	22,600百万円 (20,385百万円)	水産物の流通拠点となっている漁港において、岸壁等係留施設の耐震化等を行う。	【H30年度目標】 整備された地区数 6地区	【H30年度実績】 整備された地区数 6地区	達成
水産環境整備事業 (H24～) (農林水産部)	県、市町村等事業 内閣府計上	3,459百万円 (2,100百万円)	浮魚礁を計画的に更新整備する。	【H30年度目標】 更新整備された浮魚礁数 22基	【H30年度実績】 更新整備された浮魚礁数 21基	概ね達成
漁村地域整備交付金 (H24～R3) (農林水産部)	県、市町村等事業 ハード交付金	7,136百万円 (5,352百万円)	漁村再生計画に基づき、漁港や漁村等の総合的な整備を行う。	【H30年度目標】 整備された地区数 7地区	【H30年度実績】 整備された地区数 7地区	達成
水産物供給基盤機能保全事業(H24～) (農林水産部)	県、市町村等事業 内閣府計上	9,113百万円 (8,178百万円)	老朽化した漁港・漁場施設の機能保全対策を行う。	【H30年度目標】 整備された地区数 11地区	【H30年度実績】 整備された地区数 10地区	達成

(4) 造林面積
【進展】

(5) 流通拠点漁港の陸揚岸壁の耐震化量
【達成見込み】

(6) 漁船が台風時に安全に避難できる岸壁整備量
【達成見込み】

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況

(7) 更新整備された浮魚礁数
【達成見込み】

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-キ フロンティア型農林水産業の振興

成果指標	背景・要因の分析
------	----------

成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1	グリーン・ツーリズムにおける交流人口	13万人	4万人(H22年度)	11.6万人(H29年度)	達成見込み
2	沖縄からの農林水産物・食品の輸出額	2,636百万円	1,583百万円(H22年)	3,313百万円(H29年度)	目標達成
3	県産畜産物の海外輸出货量	100トン	0トン(H22年)	181トン(H30年)	目標達成
4	沖縄型植物工場の導入品目数	5品目	0品目(H22年)	8品目(H30年)	目標達成
5	6次産業化関連事業者の年間販売額	24,800百万円	15,200百万円(H23年度)	26,130百万円(H29年度)	目標達成
6	6次産業化関連事業の従事者数	6,900人	4,400人(H22年度)	4,800人(H29年度)	進展遅れ

(1) グリーン・ツーリズムにおける交流人口
【達成見込み】

(2) 沖縄からの農林水産物・食品の輸出額
【達成】

政策ツール

主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
アグリチャレンジ起業者育成事業(H24~R3) (農林水産部)	県単事業等	61百万円 (0百万円)	6次産業化に取り組む農業者に対し、新商品開発支援や機器・機材等の支援を実施	【H30年度目標】 5地区(北部・中部・南部・宮古・八重山)	【H30年度実績】 5地区(北部・中部・南部・宮古・八重山)	達成
6次産業化支援(県産農産物付加価値向上)(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金 各省計上	546百万円 (480百万円)	県産農林水産物を利用した加工品の商品力を引き上げる研修会や販路拡大の支援を実施	【H30年度目標】 構築モデル数 7 支援件数 10	【H30年度実績】 構築モデル数 6 支援件数 13	概ね達成
グリーン・ツーリズムの推進(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金、県単等	147百万円 (93百万円)	グリーン・ツーリズム実践者をネットワーク化し、各種施策を展開することで地域住民による主体的な取組を支援する	【H30年度目標】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.2万人	【H30年度実績】 グリーン・ツーリズムにおける交流人口 11.6万人	達成
漁場生産力の向上に関する漁業活動対策(H24~R3) (農林水産部)	市町村等事業 各省計上	631百万円 (425百万円)	漁場の生産力向上や漁業の再生に関する実践的な取組を通じて、水産業・漁村の多面的機能の維持・増進を図る	【H30年度目標】 支援集落数 15	【H30年度実績】 支援集落数 13	概ね達成
やんばる型森林ツーリズム推進に向けた取組(H31~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	70百万円 (48百万円)	国頭、大宜味、東のやんばる3村において、森林ツーリズムの推進に向けた各種支援を実施	【H30年度目標】 支援の実施	【H30年度実績】 支援の実施	達成
植物工場の導入支援(H24~H26) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	110百万円 (88百万円)	太陽光を活用した沖縄型植物工場の構築及び実証・検討を実施	栽培品目数 3品目	【H24~H26年度実績】 栽培品目数 3品目	達成

(3) 県産畜産物の海外輸出货量
【達成】

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して
基本施策番号・名称	3-(7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興
施策展開番号・名称	3-(7)-キ フロンティア型農林水産業の振興

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
畜産物の海外市場の 分析調査 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	700百万円 (560百万円)	海外市場で畜産物の市場 価格や流通経路等を調査 し、市場での県産畜産物の 定番化に向けて取組を実 施	【H30年度目標】 県産畜産物輸出量 70トン	【H30年度実績】 県産畜産物輸出量 181トン	達 成
沖縄県農林水産物海 外販路拡大支援 (H24～R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	268百万円 (215百万円)	海外市場における県産農 林水産物の認知度向上を 図るため、テストマーケ ティングやマッチング支援を実 施	【H30年度目標】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域	【H30年度実績】 バイヤー招聘 3地域 プロモーション活動 4地域	達 成
農産物6次産業化支 援拠点施設整備事業 (H24～H29) (名護市)	市町村事業 ソフト交付金	1,634百万円 (1,307百万円)	6次産業化と観光とを融合 したアグリパークを整備す る	レストラン施設、観光農 園施設、観光ハウス施設 の整備完了	【H24～H29年度実 績】 レストラン施設、観光 農園施設、観光ハウ ス施設の整備完了	達 成

- (4) 沖縄型植物工場の導入品目数
【達成】
- (5) 6次産業化関連事業者の年間販
売額
【達成】
- (6) 6次産業化関連事業の従事者数
【進展遅れ】

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-ア 中小企業等の総合支援の推進

成果指標						背景・要因の分析																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 1事業所あたりの従業員数</td> <td>8.5人以上</td> <td>7.6人(H21年)</td> <td>8.6人(H28年)</td> <td>目標達成</td> </tr> <tr> <td>2. 中小企業組合数</td> <td>370組合</td> <td>343組合(H23年度)</td> <td>344組合(H30年度)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>3. 経営革新計画承認企業のうち1年後に経営指標を達成した企業割合</td> <td>55.0%</td> <td>33.3%(H22年度)</td> <td>52.9%(H28年度)</td> <td>達成見込</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	1. 1事業所あたりの従業員数	8.5人以上	7.6人(H21年)	8.6人(H28年)	目標達成	2. 中小企業組合数	370組合	343組合(H23年度)	344組合(H30年度)	進展遅れ	3. 経営革新計画承認企業のうち1年後に経営指標を達成した企業割合	55.0%	33.3%(H22年度)	52.9%(H28年度)	達成見込	<p>(1) 1事業所あたりの従業員数 【達成】</p> <p>(2) 中小企業組合数 【進展遅れ】</p>																						
成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																												
1. 1事業所あたりの従業員数	8.5人以上	7.6人(H21年)	8.6人(H28年)	目標達成																																												
2. 中小企業組合数	370組合	343組合(H23年度)	344組合(H30年度)	進展遅れ																																												
3. 経営革新計画承認企業のうち1年後に経営指標を達成した企業割合	55.0%	33.3%(H22年度)	52.9%(H28年度)	達成見込																																												
政策ツール																																																
<p>主な予算事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業・取組 (事業年度)</th> <th>事業の種別</th> <th>事業費 (うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営革新等支援事業 (H24～R3)(商工労働部)</td> <td>県単事業</td> <td>126百万円 (百万円)</td> <td>専門家によるきめ細かな アドバイスを実施して、経 営革新計画承認の支援を 行う</td> <td>【H30年度目標】 経営革新計画承認件数 28件</td> <td>【H30年度実績】 経営革新計画承認件数 53件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>中小企業基盤強化プロ ジェクト推進事業(H24 ～R3)(商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>3,713百万円 (2,970百万円)</td> <td>県内中小企業者の経営基 盤の強化及び持続的発展 を促進するため、企業等 に対する経営支援を行うと ともにプロジェクト推進に 要する経費を補助する</td> <td>【H30年度目標】 プロジェクト採択件数:33 件</td> <td>【H30年度実績】 プロジェクト採択件数:32 件</td> <td>概ね達成</td> </tr> <tr> <td>中小企業支援センター 事業(H24～R3)(商工 労働部)</td> <td>県単事業</td> <td>500百万円 (百万円)</td> <td>中小企業者の経営革新や 創業者の事業活動の支援 等を行うため、ワンストップ サービスを実施する</td> <td>【H30年度目標】 窓口相談数 2,500件</td> <td>【H30年度実績】 窓口相談数 2,944件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>中小企業組織化指導事 業(H24～R3)(商工労 働部)</td> <td>県単事業</td> <td>750百万円 (百万円)</td> <td>中小企業の組合設立時の 指導を行い、組織化等を 推進する中小企業団体中 央会に対して補助を行う</td> <td>【H30年度目標】 新設組合設立件数 8件</td> <td>【H30年度実績】 新設組合設立件数 7件</td> <td>概ね達成</td> </tr> <tr> <td>小規模事業経営支援事 業費(H24～R3)(商工 労働部)</td> <td>県単事業</td> <td>8,138 百万円 (百万円)</td> <td>県民経済の健全な発展に 寄与することを目的に、商 工会及び沖縄県商工会連 合会、商工会議所に対し 補助を行う</td> <td>【H30年度目標】 相談・指導件数 76,500件</td> <td>【H30年度実績】 相談・指導件数 70,726件</td> <td>概ね達成</td> </tr> </tbody> </table>						事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	経営革新等支援事業 (H24～R3)(商工労働部)	県単事業	126百万円 (百万円)	専門家によるきめ細かな アドバイスを実施して、経 営革新計画承認の支援を 行う	【H30年度目標】 経営革新計画承認件数 28件	【H30年度実績】 経営革新計画承認件数 53件	達成	中小企業基盤強化プロ ジェクト推進事業(H24 ～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,713百万円 (2,970百万円)	県内中小企業者の経営基 盤の強化及び持続的発展 を促進するため、企業等 に対する経営支援を行うと ともにプロジェクト推進に 要する経費を補助する	【H30年度目標】 プロジェクト採択件数:33 件	【H30年度実績】 プロジェクト採択件数:32 件	概ね達成	中小企業支援センター 事業(H24～R3)(商工 労働部)	県単事業	500百万円 (百万円)	中小企業者の経営革新や 創業者の事業活動の支援 等を行うため、ワンストップ サービスを実施する	【H30年度目標】 窓口相談数 2,500件	【H30年度実績】 窓口相談数 2,944件	達成	中小企業組織化指導事 業(H24～R3)(商工労 働部)	県単事業	750百万円 (百万円)	中小企業の組合設立時の 指導を行い、組織化等を 推進する中小企業団体中 央会に対して補助を行う	【H30年度目標】 新設組合設立件数 8件	【H30年度実績】 新設組合設立件数 7件	概ね達成	小規模事業経営支援事 業費(H24～R3)(商工 労働部)	県単事業	8,138 百万円 (百万円)	県民経済の健全な発展に 寄与することを目的に、商 工会及び沖縄県商工会連 合会、商工会議所に対し 補助を行う	【H30年度目標】 相談・指導件数 76,500件	【H30年度実績】 相談・指導件数 70,726件	概ね達成	<p>(3) 経営革新計画承認企業のうち1 年後に経営指標を達成した企業割 合 【達成見込】</p>
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況																																										
経営革新等支援事業 (H24～R3)(商工労働部)	県単事業	126百万円 (百万円)	専門家によるきめ細かな アドバイスを実施して、経 営革新計画承認の支援を 行う	【H30年度目標】 経営革新計画承認件数 28件	【H30年度実績】 経営革新計画承認件数 53件	達成																																										
中小企業基盤強化プロ ジェクト推進事業(H24 ～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,713百万円 (2,970百万円)	県内中小企業者の経営基 盤の強化及び持続的発展 を促進するため、企業等 に対する経営支援を行うと ともにプロジェクト推進に 要する経費を補助する	【H30年度目標】 プロジェクト採択件数:33 件	【H30年度実績】 プロジェクト採択件数:32 件	概ね達成																																										
中小企業支援センター 事業(H24～R3)(商工 労働部)	県単事業	500百万円 (百万円)	中小企業者の経営革新や 創業者の事業活動の支援 等を行うため、ワンストップ サービスを実施する	【H30年度目標】 窓口相談数 2,500件	【H30年度実績】 窓口相談数 2,944件	達成																																										
中小企業組織化指導事 業(H24～R3)(商工労 働部)	県単事業	750百万円 (百万円)	中小企業の組合設立時の 指導を行い、組織化等を 推進する中小企業団体中 央会に対して補助を行う	【H30年度目標】 新設組合設立件数 8件	【H30年度実績】 新設組合設立件数 7件	概ね達成																																										
小規模事業経営支援事 業費(H24～R3)(商工 労働部)	県単事業	8,138 百万円 (百万円)	県民経済の健全な発展に 寄与することを目的に、商 工会及び沖縄県商工会連 合会、商工会議所に対し 補助を行う	【H30年度目標】 相談・指導件数 76,500件	【H30年度実績】 相談・指導件数 70,726件	概ね達成																																										

沖縄振興計画 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-ア 中小企業等の総合支援の推進

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業

事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費) (百万円)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
沖縄雇用・経営基盤強化事業(H24～R3)(商工労働部)	県単事業	66百万円 (百万円)	沖縄県の雇用環境の改善を図ることを目的として、経営強化指導事業等を実施した	【H30年度目標】 指導件数 1,350件	【H30年度実績】 指導件数 1,908件	達成
地域ビジネス力育成強化事業(H27～R3)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	533百万円 (百万円)	地域連携体の自立・持続化と戦略的な経営管理の普及促進を通じた県内小規模事業者の事業推進力の向上を図る	【H30年度目標】 ①地域連携体への支援件数:5件 ②戦略的経営管理普及の支援数:30者	【H30年度実績】 ①地域連携体への支援件数:5件 ②戦略的経営管理普及の支援数:42者	達成
県単融資事業(融資枠)(S47～)(商工労働部)	県単事業	82,799百万円 (百万円)	県内中小企業の支援のため、事業活動に必要な資金の融資や信用保証料の負担軽減を図る	【H30年度目標】 中小企業の経営安定・事業活動の円滑化等に向けた金融支援の実施: 15,237百万円	【H30年度実績】 中小企業の経営安定・事業活動の円滑化等に向けた金融支援の実施: 17,043百万円	達成

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)
66条 中小企業等経営強化法の特例	沖縄県	平成30年度 経営革新計画承認件数33件。
72条 資金の確保等	沖縄県	平成30年度 県単融資件数1,355件、170億4,321万9,000円

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-イ 商店街・中心市街地の活性化と商業の振興

成果指標						背景・要因の分析
成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	(1)中心市街地活性化基本計画策定市町村数 【進展遅れ】 (2)商店街振興組合数 【進展遅れ】 (3)商店街の空き店舗率 【達成】
1.	中心市街地活性化基本計画策定市町村数	3地域	1地域(H22年)	1地域(H30年)	進展遅れ	
2.	商店街振興組合数	16組合	18組合(H22年)	14組合(H30年)	進展遅れ	
3.	商店街の空き店舗率 ※()内の数は空き店舗数	9.6%(624店舗)	11.0%(765店舗) (H21年)	9.5%(583店舗) (H29年)	目標達成	
政策ツール						
主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
コミュニティ道路整備事業(H24~R3)(土木建築部)	県事業 ハード交付金	452百万円 (361百万円)	歩道の拡幅を行う道路整備(コミュニティ道路整備)を行う	【H30年度目標】 1箇所整備	【H30年度実績】 1箇所の整備を実施	達成
商店街活性化の支援(H28~R3)(商工労働部)	県単事業	24百万円 (百万円)	商店街等が行う組織強化、活性化プラン策定、活性化などの事業へ補助する	・組織強化事業 1~2件 ・プラン策定事業 1件 ・活性化事業 1件	活性化事業 1件採択	進展遅れ
商店街振興組合指導事業費(H24~R3)(商工労働部)	県単事業	97百万円 (百万円)	商店街振興組合の設立・運営等に関する指導、講習会・研修会等に要する経費に対して補助する	・講習会、研修会等の開催 5回	・講習会、研修会等の開催 7回	達成
商店街の活性化支援(H24~H29)(複数市町村)	市町村事業 ソフト交付金	466百万円 (350百万円)	商店街活性化のための研修事業やイベント等開催、雨よけ通路等の整備支援等	商店街の歩行者数、イベント来場者数、雨よけ通路の設置	【H24~H29年度】 達成市町村の割合74%	達成見込み

沖縄振興計画 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-イ 商店街・中心市街地の活性化と商業の振興

政策ツール					背景・要因の分析
税制等					
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況	
努力義務・配慮義務・特例措置					
沖縄法条文番号・見出し		実施主体	成果(例)		

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-ウ 建設産業の担い手確保及び活性化と新分野・新市場の開拓

成果指標						背景・要因の分析																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>沖縄県リサイクル資材(ゆいくる)評価認定業者数</td> <td>85業者</td> <td>82業者(H23年度)</td> <td>85業者(H30年度)</td> <td>目標達成</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>建設業者の経営革新計画承認数</td> <td>83業者</td> <td>52業者(H24年度)</td> <td>74業者(H30年度)</td> <td>達成見込</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>SAM登録業者数</td> <td>40業者</td> <td>4業者(H24年度)</td> <td>21業者(H30年度)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>海外建設工事等参入企業数</td> <td>12社</td> <td>0件(H23年度)</td> <td>7社(H30年度)</td> <td>進展</td> </tr> </tbody> </table>						成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	1.	沖縄県リサイクル資材(ゆいくる)評価認定業者数	85業者	82業者(H23年度)	85業者(H30年度)	目標達成	2.	建設業者の経営革新計画承認数	83業者	52業者(H24年度)	74業者(H30年度)	達成見込	3.	SAM登録業者数	40業者	4業者(H24年度)	21業者(H30年度)	進展遅れ	4.	海外建設工事等参入企業数	12社	0件(H23年度)	7社(H30年度)	進展	<p>(1)沖縄県リサイクル資材(ゆいくる)評価認定業者数 【目標達成】</p> <p>(2)建設業者の経営革新計画承認数 【達成見込】</p>																	
成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																																
1.	沖縄県リサイクル資材(ゆいくる)評価認定業者数	85業者	82業者(H23年度)	85業者(H30年度)	目標達成																																																
2.	建設業者の経営革新計画承認数	83業者	52業者(H24年度)	74業者(H30年度)	達成見込																																																
3.	SAM登録業者数	40業者	4業者(H24年度)	21業者(H30年度)	進展遅れ																																																
4.	海外建設工事等参入企業数	12社	0件(H23年度)	7社(H30年度)	進展																																																
政策ツール																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="6">主な予算事業</th> </tr> <tr> <th>事業・取組(事業年度)</th> <th>事業の種別</th> <th>事業費(うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建設リサイクル資材認定制度(ゆいくる)活用事業(H24~R3)(土木建築部)</td> <td>県単事業</td> <td>116百万円</td> <td>ゆいくる材の認定を行うとともに、制度の普及を図る</td> <td>【H30年度目標】 ゆいくる材認定資材数: 567資材</td> <td>【H30年度実績】 ゆいくる材認定資材数: 566資材</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>建設産業ビジョンの推進(H24~R3)(土木建築部)</td> <td>県単事業</td> <td>51百万円</td> <td>「沖縄県建設産業ビジョン」を策定・推進し、県内建設産業の経営基盤の強化、新分野・新市場の促進を図る</td> <td>【H30年度目標】 建設産業ビジョン推進委員会等の開催 4回</td> <td>【H30年度実績】 建設産業ビジョン推進委員会等の開催 4回</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>建設業経営力強化支援事業(H24~R3)(土木建築部)</td> <td>県単事業</td> <td>61百万円</td> <td>県内建設業者の経営改善や新分野進出等の取り組みを総合的に支援する</td> <td>【H30年度目標】 窓口相談件数: 403件 セミナー開催: 12回</td> <td>【H30年度実績】 窓口相談件数: 350件 セミナー開催: 12回</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>米軍発注工事への県内建設業者参入支援(H24~R3)(土木建築部)</td> <td>県単事業</td> <td>百万円(百万円)</td> <td>県内建設業者の米軍発注工事参入等の支援及び関係機関への要請活動等を行う</td> <td>【H30年度目標】 研修会の開催: 1回</td> <td>【H30年度実績】 研修会の開催: 1回</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>沖縄建設産業グローバル化推進事業(H24~R3)(土木建築部)</td> <td>県ソフト交付金</td> <td>72百万円(58百万円)</td> <td>アジア等海外建設市場への参入意欲を擁する数社をモデル企業とし、海外工事等入札までのプロセスを検証、障壁の特定と必要な支援策の検討を行う</td> <td>【H30年度目標】 ①海外建設工事等への入札・コンペ等への参加企業数 1社 ②海外見本市の選定・参加企業の調査</td> <td>【H30年度実績】 ①海外建設工事等への入札・コンペ等への参加企業数 1社 ②海外見本市の選定・参加企業の調査</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>						主な予算事業						事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	建設リサイクル資材認定制度(ゆいくる)活用事業(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	116百万円	ゆいくる材の認定を行うとともに、制度の普及を図る	【H30年度目標】 ゆいくる材認定資材数: 567資材	【H30年度実績】 ゆいくる材認定資材数: 566資材	達成	建設産業ビジョンの推進(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	51百万円	「沖縄県建設産業ビジョン」を策定・推進し、県内建設産業の経営基盤の強化、新分野・新市場の促進を図る	【H30年度目標】 建設産業ビジョン推進委員会等の開催 4回	【H30年度実績】 建設産業ビジョン推進委員会等の開催 4回	達成	建設業経営力強化支援事業(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	61百万円	県内建設業者の経営改善や新分野進出等の取り組みを総合的に支援する	【H30年度目標】 窓口相談件数: 403件 セミナー開催: 12回	【H30年度実績】 窓口相談件数: 350件 セミナー開催: 12回	達成	米軍発注工事への県内建設業者参入支援(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	百万円(百万円)	県内建設業者の米軍発注工事参入等の支援及び関係機関への要請活動等を行う	【H30年度目標】 研修会の開催: 1回	【H30年度実績】 研修会の開催: 1回	達成	沖縄建設産業グローバル化推進事業(H24~R3)(土木建築部)	県ソフト交付金	72百万円(58百万円)	アジア等海外建設市場への参入意欲を擁する数社をモデル企業とし、海外工事等入札までのプロセスを検証、障壁の特定と必要な支援策の検討を行う	【H30年度目標】 ①海外建設工事等への入札・コンペ等への参加企業数 1社 ②海外見本市の選定・参加企業の調査	【H30年度実績】 ①海外建設工事等への入札・コンペ等への参加企業数 1社 ②海外見本市の選定・参加企業の調査	達成
主な予算事業																																																					
事業・取組(事業年度)	事業の種別	事業費(うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況																																															
建設リサイクル資材認定制度(ゆいくる)活用事業(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	116百万円	ゆいくる材の認定を行うとともに、制度の普及を図る	【H30年度目標】 ゆいくる材認定資材数: 567資材	【H30年度実績】 ゆいくる材認定資材数: 566資材	達成																																															
建設産業ビジョンの推進(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	51百万円	「沖縄県建設産業ビジョン」を策定・推進し、県内建設産業の経営基盤の強化、新分野・新市場の促進を図る	【H30年度目標】 建設産業ビジョン推進委員会等の開催 4回	【H30年度実績】 建設産業ビジョン推進委員会等の開催 4回	達成																																															
建設業経営力強化支援事業(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	61百万円	県内建設業者の経営改善や新分野進出等の取り組みを総合的に支援する	【H30年度目標】 窓口相談件数: 403件 セミナー開催: 12回	【H30年度実績】 窓口相談件数: 350件 セミナー開催: 12回	達成																																															
米軍発注工事への県内建設業者参入支援(H24~R3)(土木建築部)	県単事業	百万円(百万円)	県内建設業者の米軍発注工事参入等の支援及び関係機関への要請活動等を行う	【H30年度目標】 研修会の開催: 1回	【H30年度実績】 研修会の開催: 1回	達成																																															
沖縄建設産業グローバル化推進事業(H24~R3)(土木建築部)	県ソフト交付金	72百万円(58百万円)	アジア等海外建設市場への参入意欲を擁する数社をモデル企業とし、海外工事等入札までのプロセスを検証、障壁の特定と必要な支援策の検討を行う	【H30年度目標】 ①海外建設工事等への入札・コンペ等への参加企業数 1社 ②海外見本市の選定・参加企業の調査	【H30年度実績】 ①海外建設工事等への入札・コンペ等への参加企業数 1社 ②海外見本市の選定・参加企業の調査	達成																																															

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(8) 地域を支える中小企業等の振興
施策展開番号・名称	3-(8)-ウ 建設産業の担い手確保及び活性化と新分野・新市場の開拓

政策ツール					背景・要因の分析															
税制等 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:20%;">軽減措置の名称(対象年度)</th> <th style="width:15%;">適用数量・金額 (24～29年度)</th> <th style="width:15%;">目標値(33年度)</th> <th style="width:15%;">実績値(29年度)</th> <th style="width:15%;">達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>					軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況											(3)SAM登録業者数 【進展遅れ】 (4)海外建設工事等参入企業数 【進展】
軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(33年度)	実績値(29年度)	達成状況																
努力義務・配慮義務・特例措置 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:10%;">沖振法条文番号・見出し</th> <th style="width:10%;">実施主体</th> <th style="width:80%;">成果(例)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </tbody> </table>					沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)													
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)																		

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ア ものづくり産業の戦略的展開

成果指標					背景・要因の分析																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>成果指標</th> <th>目標値(R3年度)</th> <th>基準値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 製造品出荷額(石油・石炭除く)</td> <td>5,600億円</td> <td>3,992億円(H21)</td> <td>4,426.7億円(H28)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>2. 製造業従事者数</td> <td>28,000人</td> <td>24,812人(H21)</td> <td>24,760人(H29)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>3. 工芸品生産額</td> <td>65.0億円</td> <td>41.3億円(H22)</td> <td>40.2億円(H29)</td> <td>進展遅れ</td> </tr> <tr> <td>4. 臨空・臨港型産業における新規立地企業数</td> <td>260社</td> <td>47社(H23)</td> <td>178社(H29)</td> <td>進展</td> </tr> </tbody> </table>					成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	1. 製造品出荷額(石油・石炭除く)	5,600億円	3,992億円(H21)	4,426.7億円(H28)	進展遅れ	2. 製造業従事者数	28,000人	24,812人(H21)	24,760人(H29)	進展遅れ	3. 工芸品生産額	65.0億円	41.3億円(H22)	40.2億円(H29)	進展遅れ	4. 臨空・臨港型産業における新規立地企業数	260社	47社(H23)	178社(H29)	進展	(1)製造品出荷額(石油・石炭除く) 【進展遅れ】 (2)製造業従事者数 【進展遅れ】																																
成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況																																																										
1. 製造品出荷額(石油・石炭除く)	5,600億円	3,992億円(H21)	4,426.7億円(H28)	進展遅れ																																																										
2. 製造業従事者数	28,000人	24,812人(H21)	24,760人(H29)	進展遅れ																																																										
3. 工芸品生産額	65.0億円	41.3億円(H22)	40.2億円(H29)	進展遅れ																																																										
4. 臨空・臨港型産業における新規立地企業数	260社	47社(H23)	178社(H29)	進展																																																										
政策ツール																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="7">主な予算事業</th> </tr> <tr> <th>事業・取組 (事業年度)</th> <th>事業の種別</th> <th>事業費 (うち国費)</th> <th>事業の概要</th> <th>目標値</th> <th>実績値</th> <th>達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産学官連携開発支援事業 (H24~R3) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>1,565百万円 (1,248百万円)</td> <td>県内ものづくり企業を対象として、製品開発手法の講座及び、製品開発費の補助等を実施</td> <td>【H30年度目標】 製品開発プロジェクト支援数 5件</td> <td>【H30年度実績】 製品開発プロジェクト支援数 6件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>オキナワものづくり促進ファンド事業(H24~R3) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>1,273万円 (0百万円)</td> <td>「沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合」により、企業へ出資</td> <td>【H30年度目標】 投資先10社への製品開発および基盤強化のハンズオン支援</td> <td>【H30年度実績】 ハンズオン支援先:10社</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>ものづくり基盤技術強化支援事業(H27~R1) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>388百万円 (311百万円)</td> <td>装置開発等に係る技術開発プロジェクトを実施</td> <td>【H30年度目標】 支援件数 5件</td> <td>【H30年度実績】 支援件数 5件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>県内サポーティング産業活性化事業(H26~R3) (商工労働部)</td> <td>県事業</td> <td>40百万円 (0百万円)</td> <td>めっき処理体制の構築に向け、試作ラボを設置し、県内事業者による試作品の作製等を支援</td> <td>【H30年度目標】 試作ラボ設置 試作品作成</td> <td>【H30年度実績】 試作ラボ設置 試作品を2者と製造</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>戦略的基盤技術導入促進事業(H28~R3) (商工労働部)</td> <td>県事業 ソフト交付金</td> <td>304百万円 (243百万円)</td> <td>県内におけるものづくり基盤技術の定着を図るため、電動車を試作し、その性能を評価</td> <td>【H30年度目標】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件</td> <td>【H30年度実績】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>コンカレントエンジニア人材育成事業(H24~H29) (うるま市)</td> <td>市町村事業 ソフト交付金</td> <td>287百万円 (229百万円)</td> <td>ものづくりに関する人材を育成する</td> <td>【H29年度目標】 金型技術者育成数:30名</td> <td>【H29年度実績】 金型技術者育成数:69名</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table>							主な予算事業							事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	産学官連携開発支援事業 (H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,565百万円 (1,248百万円)	県内ものづくり企業を対象として、製品開発手法の講座及び、製品開発費の補助等を実施	【H30年度目標】 製品開発プロジェクト支援数 5件	【H30年度実績】 製品開発プロジェクト支援数 6件	達成	オキナワものづくり促進ファンド事業(H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,273万円 (0百万円)	「沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合」により、企業へ出資	【H30年度目標】 投資先10社への製品開発および基盤強化のハンズオン支援	【H30年度実績】 ハンズオン支援先:10社	達成	ものづくり基盤技術強化支援事業(H27~R1) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	388百万円 (311百万円)	装置開発等に係る技術開発プロジェクトを実施	【H30年度目標】 支援件数 5件	【H30年度実績】 支援件数 5件	達成	県内サポーティング産業活性化事業(H26~R3) (商工労働部)	県事業	40百万円 (0百万円)	めっき処理体制の構築に向け、試作ラボを設置し、県内事業者による試作品の作製等を支援	【H30年度目標】 試作ラボ設置 試作品作成	【H30年度実績】 試作ラボ設置 試作品を2者と製造	達成	戦略的基盤技術導入促進事業(H28~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	304百万円 (243百万円)	県内におけるものづくり基盤技術の定着を図るため、電動車を試作し、その性能を評価	【H30年度目標】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件	【H30年度実績】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件	達成	コンカレントエンジニア人材育成事業(H24~H29) (うるま市)	市町村事業 ソフト交付金	287百万円 (229百万円)	ものづくりに関する人材を育成する	【H29年度目標】 金型技術者育成数:30名	【H29年度実績】 金型技術者育成数:69名	達成
主な予算事業																																																														
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況																																																								
産学官連携開発支援事業 (H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,565百万円 (1,248百万円)	県内ものづくり企業を対象として、製品開発手法の講座及び、製品開発費の補助等を実施	【H30年度目標】 製品開発プロジェクト支援数 5件	【H30年度実績】 製品開発プロジェクト支援数 6件	達成																																																								
オキナワものづくり促進ファンド事業(H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,273万円 (0百万円)	「沖縄ものづくり振興ファンド有限責任事業組合」により、企業へ出資	【H30年度目標】 投資先10社への製品開発および基盤強化のハンズオン支援	【H30年度実績】 ハンズオン支援先:10社	達成																																																								
ものづくり基盤技術強化支援事業(H27~R1) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	388百万円 (311百万円)	装置開発等に係る技術開発プロジェクトを実施	【H30年度目標】 支援件数 5件	【H30年度実績】 支援件数 5件	達成																																																								
県内サポーティング産業活性化事業(H26~R3) (商工労働部)	県事業	40百万円 (0百万円)	めっき処理体制の構築に向け、試作ラボを設置し、県内事業者による試作品の作製等を支援	【H30年度目標】 試作ラボ設置 試作品作成	【H30年度実績】 試作ラボ設置 試作品を2者と製造	達成																																																								
戦略的基盤技術導入促進事業(H28~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	304百万円 (243百万円)	県内におけるものづくり基盤技術の定着を図るため、電動車を試作し、その性能を評価	【H30年度目標】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件	【H30年度実績】 樹脂ボディの試作 1件 試作車両の製作 1件 複雑形状ブラケットの試作 1件	達成																																																								
コンカレントエンジニア人材育成事業(H24~H29) (うるま市)	市町村事業 ソフト交付金	287百万円 (229百万円)	ものづくりに関する人材を育成する	【H29年度目標】 金型技術者育成数:30名	【H29年度実績】 金型技術者育成数:69名	達成																																																								

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ア ものづくり産業の戦略的展開

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(3)工芸品生産額 【進展遅れ】 (4)臨空・臨港型産業における新規 立地企業数 【進展】
事業名 (事業年度)	事業の種類	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
島嶼を支える作物生産技術 高度化事業(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	百万円 (百万円)	サトウキビの機械化一貫 体系の開発や、黒糖の品 質向上のため、試験研究 を実施	【H30年度目標】	【H30年度実績】		
県産農産物付加価値向 上(H24~R3) (農林水産部)	県事業 ソフト交付金	324百万円 (259百万円)	県産農林水産物を利用し た加工品の商品力を引き 上げる研修会や販路拡大 の支援を実施	【H30年度目標】 構築モデル数 7	【H30年度実績】 構築モデル数 6	概ね達成	
国際物流拠点産業集積地域 賃貸工場整備事業 (H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	9,819百万円 (7,842百万円)	国際物流拠点産業集積 地域うるま・沖縄地区にお いて、企業ニーズを踏まえ た賃貸工場を整備する。	【H30年度目標】 賃貸工場6棟(1,000㎡ 棟、1,500㎡3棟、2,000㎡ 1棟)に係る土質調査実 施	【H30年度実績】 賃貸工場6棟に係る土 質調査完了	達 成	
企業立地促進助成事業 (H24~H30) (商工労働部)	県事業 県単事業等	321百万円 (0百万円)	工場適地等に立地する 企業に対して、投下固定資 産の取得に要した経費の 一部を助成	【H30年度目標】 投下固定資産取得等へ の助成件数:1件	【H30年度実績】 投下固定資産取得等へ の助成件数:1件	達 成	
製造業人材育成支援 (H27~R3) (商工労働部)	県事業 県単事業等	48百万円 (10百万円)	新規雇用者が必要なス キルを習得するための研 修に係る費用を支援	【H30年度目標】 研修参加者:10人	【H30年度実績】 研修参加者:12人	達 成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ア ものづくり産業の戦略的展開

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

税制等

軽減措置の名称(対象年度)	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値(29年度)	達成状況
産業高度化・事業革新促進地域	国税 157件(2,761百万円) 地方税 844件 (5,858百万円)	製造品出荷額(石油・石炭除く) 5,600億円	【H28年度】 製造品出荷額(石油・石炭除く) 4,427億円	未達成
国際物流拠点産業集積地域	国税 71件(879百万円) 地方税 226件 (211百万円)	臨空・臨港型産業における新規立地 企業数(累計) 260社 臨空・臨港型産業における雇用者数 5,400人	【H29年度】 臨空・臨港型産業における新規立地 企業数(累計) 178社 臨空・臨港型産業における雇用者数 2,859人	未達成

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-イ 県産品の販路拡大と地域ブランドの形成

成果指標

成果指標	目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況
1. 泡盛の出荷数量	28,700kl	22,297kl (H23年度)	17,246kl (H30年度)	進展遅れ
2. 沖縄フェア売上高	6.6億円	5.6億円(H28)	6.2億円(H30)	達成見込
3. かりゆしウェア製造枚数	50万枚	35万枚 (H23)	42.5万枚(H30)	進展

背景・要因の分析

- (1)泡盛の出荷数量
【進展遅れ】
- (2)沖縄フェア売上高
【達成見込】

政策ツール

主な予算事業

事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
県産品拡大展開総合支援事業 (H24~R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	1,198百万円 (958百万円)	沖縄フェアの開催、県内企業を対象としたマーケティングノウハウの向上と商品開発支援、パイヤー招聘や見本市・商談会出展補助等を実施する	【H30年度目標】 県内主要50社(飲食料品製造業等)の県産品県外販売額:241億円	【H30年度実績】 県内主要50社(飲食料品製造業等)の県産品県外販売額:257億円	達成
物流高度化の推進 (H27~R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金 県単	134百万円 (107百万円)	物流コスト最適化に向けたモデル構築と、当該モデルに基づく実証実験や、各種調査・シミュレーション等の総合的な物流対策を実施する	【H30年度目標】 ・ビジネスモデルによる当該企業の移輸出量の増加率:5%以上 ・個別企業や団体への物流改善指導:58件 ・共同物流の実績:218トン以上	【H30年度実績】 ・ビジネスモデルによる当該企業の移輸出量の増加率:100%(皆増) ・個別企業や団体への物流改善指導:63件 ・共同物流の実績:217トン以上	達成
琉球泡盛再興プロジェクト支援事業 (H30~R2) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	812百万円 (619百万円)	泡盛の持つ、商品特性や歴史、文化的背景を活かして、商品開発、販売展開支援、プロモーションによる情報発信及び調査研究事業を総合的に実施する	【H30年度目標】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:2件 ・泡盛県外出荷数量:3,000kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	【H30年度実績】 ・泡盛ライブラリを活用した製品開発支援:1件 ・泡盛県外出荷数量:2,787kl ・経営改革計画を策定した企業数:5社	進展遅れ

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-イ 県産品の販路拡大と地域ブランドの形成

政策ツール							背景・要因の分析
主な予算事業							(3)かりゆしウェア製造枚数 【進展】
事業名 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況	
沖縄国際物流ハブ活用推進事業 (H27～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	3,171百万円 (2,536百万円)	県産品の商品特性の浸透を図るためのプロモーション事業を展開するほか、商品改良支援やビジネスマッチング、専門家による指導・助言、市場でのマーケティング調査を実施する	【H30年度目標】 ①航空コンテナスペース借上: 301台 ②県産品輸送量: 469トン	【H30年度実績】 ①航空コンテナスペース借上: 1745台 ②県産品輸送量: 479トン	達成	
優良県産品推奨制度の実施 (H24～R3) (商工労働部)	県単事業	52百万円 (0百万円)	県産品の需要の拡大と品質の向上を図り、その販路開拓を促進するため、沖縄県優良県産品を推奨する	【H30年度目標】 優良県産品推奨数: 63点	【H30年度実績】 優良県産品推奨数: 63点	達成	
産業まつりの開催 (H24～R3) (商工労働部)	県単事業	71百万円 (0百万円)	県内外市場の拡大を図り、特色ある本県産業の振興に資するため、県内各地において産業まつりを実施する	【H30年度目標】 沖縄の産業まつり出展企業数: 500社	【H30年度実績】 沖縄の産業まつり出展企業数: 505社	達成	
県産工業製品海外販路開拓事業 (H27～R3) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	305百万円 (244百万円)	県内製造業の活性化を図るため、県内ものづくり企業の海外販売展開を支援する	【H30年度目標】 企業の海外売上額(支援企業合計): 1億円	【H30年度実績】 10社/76,000千円	達成見込	
健康食品ブランド化推進基盤構築事業 (H28～H30) (商工労働部)	県事業 ソフト交付金	197百万円 (157百万円)	健康食品の沖縄ブランドを確立・強化し、他地域との差別化により販路拡大を図るとともに、健康食品産業の自立的成長を促すためのブランド推進基盤を整備する	【H30年度目標】 ・業界団体によるブランド認証制度の開始 ・ブランド認証商品数: 5件	【H30年度実績】 ・業界団体によるブランド認証制度の開始 ・ブランド認証商品数: 14件	達成	
沖縄県縫製業経営高度化推進事業 (H24～R2) 【商工労働部】	県事業 ソフト交付金	299百万円 (233百万円)	県内縫製事業者の経営を改善するためアパレルマーケティング等の研修を行い、県外等の新たな販路開拓ができる事業者の育成に取り組む。また県外においてかりゆしウェアの普及促進のためのイベントを実施する	【H30年度目標】 ・研修後にアンケートを実施し、県外販路開拓に役立ったと80%以上の回答を得る。 ・県外イベントにおける来場者数 6,400人	【H30年度実績】 ・役に立ったと回答平均94.2% ・来場者数 6,876人	達成	

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-イ 県産品の販路拡大と地域ブランドの形成

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
新商品開発プロモーション事業 (H25～H29) (うるま市)	市町村事業 ソフト交付金	140百万円 (112百万円)	物産展やPR活動を行い、市産品の認知度向上に努め、販路拡大・開拓につながる事業を実施する。また、市の農水産物を活用した商品の開発を支援するとともに、売上げの拡大につながるプロモーション活動を実施する。	【H29年度目標】 ・物産展参加企業数30社 ・物産展売上総額750万円 ・商談成立2件	【H29年度実績】 ・物産展参加企業数30社 ・物産展売上総額750万円 ・商談成立2件	達成

税制等				
軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値	達成状況
沖縄県産酒類の酒税軽減措置	酒税 18,861百万円	1. 沖縄の一般消費者の酒税負担を軽減する (測定指標) ○R2年度における軽減額(推計)を約29億円(H29年度相当)とする。 2. 価格優位性を確保することによる沖縄の酒類製造業の自立的経営を促進する (測定指標) ○R2年度における沖縄県産酒類の県内出荷数量をH29年度程度(ビール類:43,798KL、泡盛(30度換算):14,741KL)以上とする。 ○R2年度におけるビール業界の県外・海外出荷数量を17,889KL、全出荷量の29%とする。 ○R2年度における泡盛製造業界の営業利益率を4.1%程度(H27年度清酒製造業と同水準)とする。	【H29年度】 ○軽減額 29億円 ○沖縄県産酒類の県内出荷数量 ・ビール類:43,798KL ・泡盛(30度換算):14,741KL ○ビール業界の県外・海外出荷 ・数量 — ・比率 — ○泡盛製造業界の営業利益率 —	未達成

努力義務・配慮義務・特例措置		
沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ウ 安定した工業用水・エネルギーの提供

成果指標						背景・要因の分析
成果指標		目標値(R3年度)	基準値	実績値	達成状況	(1)工業用水の給水能力 【達成】 (2)送電用海底ケーブル新設・更新 箇所数 【進展遅れ】
1.	工業用水の給水能力	30,000m ³ /日	30,000m ³ /日 (H23年度)	30,000m ³ /日 (H30年度)	目標達成	
2.	送電用海底ケーブル新設・更新箇所数	9箇所	0箇所 (H23年度)	3カ所 (H30年度)	進展遅れ	
政策ツール						
主な予算事業						
事業・取組 (事業年度)	事業の種別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
工業用水道施設整備事業(H24～R3)(企業局)	県事業 ハード交付金	317百万円 (99百万円)	工業用水道施設の更新に合わせて耐震化を推進する	【H30年度目標】 導水トンネル改良の工事・設計	【H30年度実績】 導水トンネル改良の工事・設計を実施 (コンクリート欠損区間の補修等を実施)	継続
海底ケーブル新設・更新の促進(H26～H27)(商工労働部)	県事業 ソフト交付金	729百万円 (583百万円)	離島における電力の安定的かつ適切な供給を確保するため、海底ケーブルを敷設	【H27年度目標】 沖縄本島～渡嘉敷島間のケーブル敷設	【H27年度実績】 沖縄本島～渡嘉敷島間のケーブル敷設完了	達成

沖縄21世紀ビジョン基本計画等 検証シート

将来像	Ⅲ 希望と活力にあふれる豊かな島
基本施策番号・名称	3-(9) ものづくり産業の振興と地域ブランドの形成
施策展開番号・名称	3-(9)-ウ 安定した工業用水・エネルギーの提供

政策ツール	背景・要因の分析
-------	----------

税制等

軽減措置の名称	適用数量・金額 (24～29年度)	目標値(R3年度)	実績値	達成状況

努力義務・配慮義務・特例措置

沖振法条文番号・見出し	実施主体	成果(例)

「主な予算事業」の事業年度、事業費に関する注記（国直轄事業関係）

事業名 (事業年度)	事業の種類別	事業費 (うち国費)	事業の概要	目標値	実績値	達成状況
沖縄●●●道路の整備 (H●～R●)	国直轄	△△, △△△百万円 (▲▲, ▲▲▲百万円)	○○○圏域西海岸の地域高規格道路として●●●道路の整備を行う	□□□□□□	XXXXXX	◎◎◎◎◎◎◎

事業年度は、当該事業開始の年度から完了予定年度を記載

事業費は、次のとおり記載
 ・継続中：原則、平成24年度～平成30年度
 ・完了済：平成24年度～完了年度